

令和 5 年

消 防 年 報



五島市消防本部

はじめに

この年報は、五島市の消防現勢並びに令和4年中における火災、救急、救助等の統計を収録し、ここに「令和5年消防年報」として広く本市消防の現況を紹介するとともに、将来の参考に供する目的をもって編集した。

統計諸表のうち、予算関係については、会計年度をもって作成し、その他の諸表については、令和4年12月末日及び令和5年4月1日をもって収録した。

令和5年 9月

五島市消防本部



福江：鬼岳

目 次

○ 五島市の概況	1
○ 位置・管内図	2
○ 沿革の概要	3
【総務】	
○ 消防本部・署の組織	12
○ 事務分掌表	13
○ 消防庁舎	15
○ 消防相互応援協定等の状況	15
○ 歴代消防長及び署長	16
○ 消防職員在職年数別	17
○ 消防職員定数、実数及び年齢別構成	17
○ 消防職員免許取得状況	18
○ 消防予算・決算の概況(歳出)	19
【警防】	
○ 管内消防力の状況	21
○ 災害時における消防機関の各組織	22
○ 消防通信施設状況	23
【予防】	
○ 消防法第7条に基づく同意の状況	25
○ 消防法施行令防火対象物数	26
○ 用途別中高層(4階以上)建築物の現況表	27
○ 消防法第8条に基づく防火管理者の選任状況	28
○ 消防法第17条の3の3に基づく消防用設備等の点検結果報告状況	29
○ 防火対象物査察実施状況	30
○ 火災予防条例等に基づく届出受理状況	31
○ 幼少年婦人防火クラブ結成状況	32
○ 幼少年婦人防火クラブの主な活動内容	32
【危険物】	
○ 危険物製造所等施設状況	33
○ 危険物製造所等立入検査実施状況	34
○ 危険物取扱者準備講習会及び危険物取扱者保安講習会	34
○ 危険物製造所等許可状況	35
○ 危険物仮貯蔵、仮取扱及び仮使用の状況	35
○ 危険物製造所等許可申請手数料収入状況	36
○ 火薬類貯蔵等状況	37

○ 火薬類貯蔵等許可状況	37
○ 火薬類貯蔵等許可申請手数料収入状況	38
○ 火薬類貯蔵等立入検査実施状況	38

【火災統計】

○ 火災概要	39
○ 火災種別ごとの損害状況	39
○ 月別火災発生状況	40
○ 署所別火災発生状況	41
○ 月別出火原因別火災件数	42
○ 火災種別出火原因別火災件数	43
○ 時間別出火原因別火災発生件数	44
○ 曜日別火災発生状況	45
○ 覚知別火災発生状況	45
○ 最近10年間の火災概況	46

【救急・救助】

○ 救急総括表	47
○ 搬送人員事故種別構成比較	47
○ 救急出場件数及び搬送人員の推移	48
○ 署所別救急活動状況	48
○ 曜日別・月別救急出場(搬送)状況	49
○ 発生場所別搬送人員状況	50
○ 現場到着所要時間別出場件数	50
○ 収容所要時間別搬送人員調	50
○ 管轄外(島外)搬送手段別状況	50
○ 急病搬送人員状況(疾病分類・傷病程度・年齢区分別)	51
○ 事故搬送人員状況(種類・傷病程度・年齢区分別)	52
○ 収容機関別搬送人員比較	53
○ 事故種別救助出動活動状況	53
○ 事故種別救助人員及び車両搬送人員	53

【消防団】

○ 消防団組織概要	54
○ 消防団員報酬・人員	54
○ 消防団員の年齢構成表	55
○ 消防団員の勤続年数表	55
○ 消防団員の費用弁償	55
○ 消防団詰所・格納庫一覧	56

五島市の概況

1 位置と自然環境

本市は、九州の最西端、長崎港から西方海上約100Kmの五島列島南西部に位置しており、福江島、奈留島など10の有人島と53の無人島で構成された総面積420.12 Km²の自然豊かな島です。

地勢は、自然海浜や複雑な海蝕崖など変化に富んだ地形で、特に福江島西側の海岸に位置する大瀬崎の断崖、嵯峨島の火山海蝕崖の景観は美しく、その大部分が西海国立公園に指定されています。

気候は、対馬暖流の影響を大きく受けて、冬は暖かく夏は比較的涼しい海洋性の気候区に属しています。

2 歴史文化

市内の各所から旧石器時代、縄文・弥生時代の遺跡が発見され、古い時代から人が生活を営んでいたことが推測されています。奈良・平安時代以降は、海外貿易の拠点として栄え、近代に入り五島藩として幕藩体制に組み込まれました。江戸時代には、キリスト教徒が新天地を求めて移住した地域でもあります。

このような歴史的・文化的な背景や経緯は、市内の町ごとにそれぞれの特色を持っており、それぞれの地域内には教会や寺社をはじめとした歴史的、文化的遺産が数多く残っています。それは、豊かな自然環境とともに五島市の豊富な観光資源であり、魅力の源泉となっています。

3 人口、世帯数

令和2年の国勢調査では、五島市の人口の合計は34,391人で、平成27年と比較して7.9%減少しており、その減少率は県全体の4.7%減を大きく上回っています。

また、1世帯当たりの平均世帯人員は、2.1人で平成27年と比較すると横ばい傾向となっています。

年齢構成の割合については、15歳未満が10.5%、15歳から64歳までが48.6%、65歳以上が40.8%となっており、平成27年と比較すると15歳未満が0.6%、15歳から64歳までが3.4%減少しているのに対し、65歳以上は4.0%増となっており、少子高齢化がさらに進んでいるといえます。

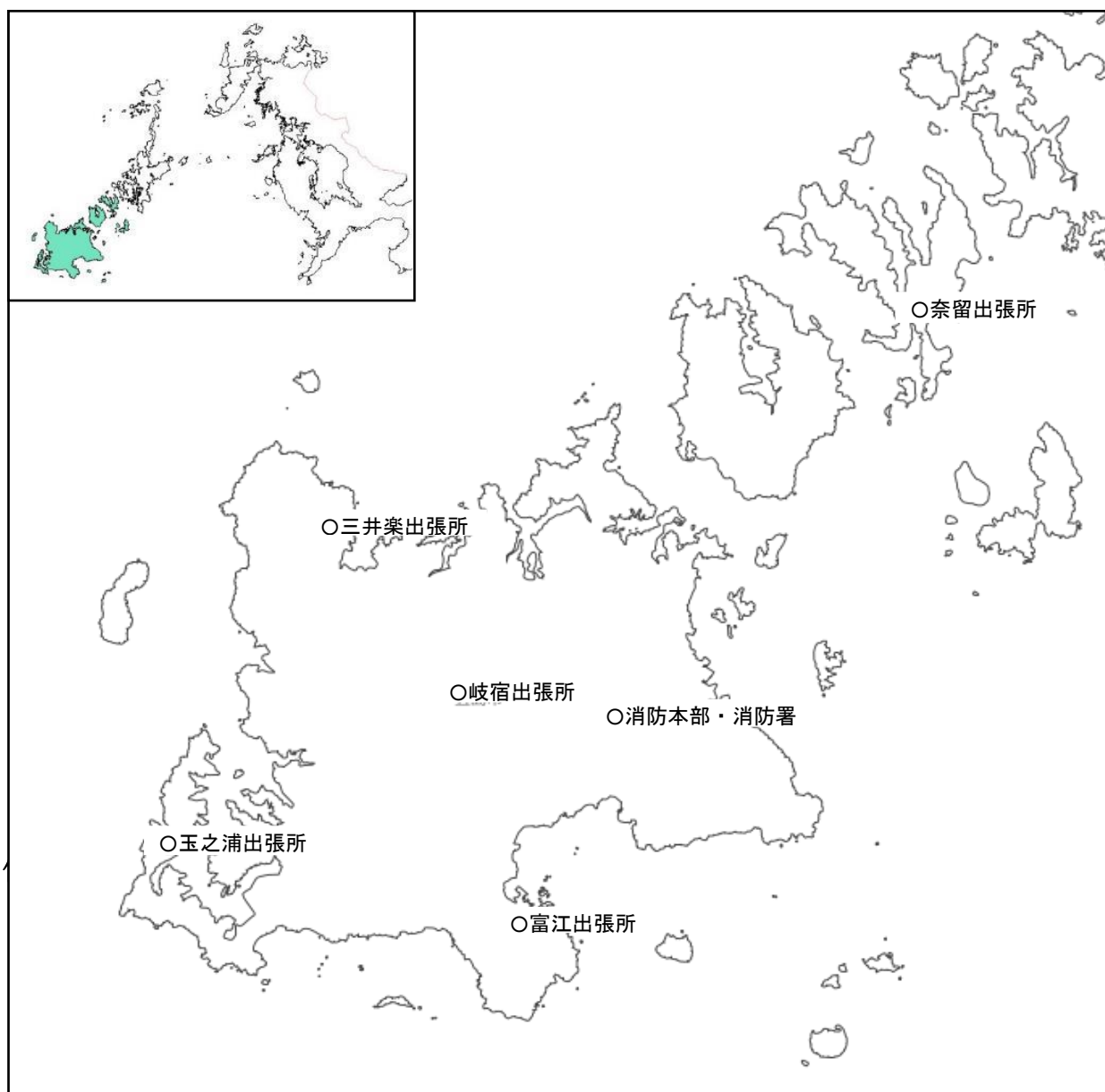


奈留：前島のトンボロ



念仏踊り：チャンココ

位置・管内図



交通網

【空路】

- 長崎 ～ 五島福江 (ORC) 所要時間: 30分
- 福岡 ～ 五島福江 (ANA. ORC) 所要時間: 40分

【海路】

- 長崎 ～ 五島福江 (九州商船)
ジェットフォイル 所要時間: 1時間25分
フェリー 所要時間: 3時間10分
- 博多 ～ 奈留 ～ 五島福江 (野母商船)
フェリー 所要時間: 8時間30分

沿革の概要

- 昭和45年 1月 ・ 長崎県下五島地域広域市町村圏協議会(福江市、富江町、玉之浦町、三井楽町、岐宿町、奈留町の構成)が設立となり、広域市町村圏計画を策定
- 昭和46年 4月 ・ 下五島地域広域市町村圏組合設立
- 昭和47年 4月 ・ 常備消防及び救急業務に関する事務の共同処理計画がなされ、自治省告示第106号により、富江町、玉之浦町、三井楽町、岐宿町、奈留町が指定となり福江市(昭和39年2月14日政令第16号による指定)を拠点とする広域消防施設整備事業に着手
- 昭和48年 3月 ・ 岐宿町に出張所、富江町、玉之浦町、三井楽町、奈留町に分駐所を新築完工
・ 消防通信体制の強化を図るため消防専用無線電話装置並びに有線電話一斉指令装置の新規事業完了
・ 消防ポンプ自動車5台、救急自動車1台、指令車1台購入(本署、各分駐所配置)
- 昭和48年 4月 ・ 下五島地域広域市町村圏組合消防の発足に伴い福江市消防本部は廃止となり消防吏員29名は、組合に移籍された。新たに組合消防本部が設置され、消防署1、出張所1、分駐所4、消防車両12両、職員72名の陣容で広域消防が発足
・ 初代消防長 月川宮次 就任(管理者兼務)
・ 初代消防署長 坂谷芳朗 就任(本部次長兼務)
・ 富江、三井楽分駐所の業務開始(消防ポンプ自動車1、職員7名、各配置)
・ 富江分駐所に仮設電話開通
- 昭和48年 6月 ・ 消防長 月川宮次 退任
・ 二代目消防長 中島多美雄 就任(管理者兼務)
- 昭和48年 7月 ・ 岐宿出張所の業務開始(消防ポンプ自動車1、救急自動車1、職員10名配置)
- 昭和48年10月 ・ 119番及び指令専用線開通(福江～富江)
- 昭和48年11月 ・ 玉之浦、奈留分駐所の業務開始(消防ポンプ自動車1、職員7名、各配置)
- 昭和49年 1月 ・ 化学消防技術習得のため職員4名を福岡市消防局東消防署空港出張所に研修委託
- 昭和49年 2月 ・ 化学消防自動車を購入し福江消防署に配置
- 昭和49年 3月 ・ 組合消防職員条例定数77名に改正
- 昭和49年 5月 ・ 長崎県総合防災訓練が三井楽町濱ノ畔海岸において実施され、署長以下23名が参加し、油火災消防訓練を実施
- 昭和49年 7月 ・ 119番及び指令専用線開通(福江～三井楽)
- 昭和49年 8月 ・ 長崎県営福江空港及びその周辺における消火救難活動に関して長崎県知事と協定締結となり空港消防業務を開始
- 昭和49年10月 ・ 超短波消防無線機2機を購入(化学消防自動車及び消防ポンプ自動車に搭載)
- 昭和49年11月 ・ 消防吏員3名採用(定員77名、実員75名)
- 昭和50年 4月 ・ 119番設置(福江～崎山)
・ 消防吏員1名採用(定員77名、実員76名)
・ 消防長 中島多美雄 退任
・ 三代目消防長 寺田良助 就任(副管理者兼務)
・ 消防署に特消班を設置し、赤バイ2台配置
・ 消防長 寺田良助 退任
- 昭和50年 6月 ・ 四代目消防長 坂谷芳朗 就任
- 昭和50年10月 ・ 消防本部の組織改正により庶務係を総務係に改称、新たに危険物指導係を設置して4係を制定
・ 消防署の組織改正により副署長制及び隊長制に改正

- 昭和51年 3月 ・ 日本損害保険協会から救急車(型式トヨタRH19V)1台の寄贈をうけ福江消防署配置
- 昭和51年 4月 ・ 消防吏員1名採用(定員77名、実員77名)
- 昭和52年 6月 ・ 消防職員消防ポンプ操法競技会開催
- 昭和52年12月 ・ 消防長以下職員76名、消防ポンプ車8台、化学車1台、救急車3台、指令車1台、赤バイ5台
- 昭和53年 3月 ・ 日本損害保険協会から救急車1台の寄贈をうけ福江消防署奈留分駐所配置
- ・ 消防長 坂谷芳朗 退任
- 昭和53年 4月 ・ 五代目消防長 西野稔 就任(管理者兼務)
- ・ 二代目消防署長 山田英男 就任
- ・ 消防吏員3名採用(実員77名)
- ・ 赤バイ1台奈留分駐所配置、赤バイ計6台となる
- 昭和54年 2月 ・ 消防職員意見発表会(第1回)開催
- 昭和54年 3月 ・ 16m屈折はしご付消防ポンプ自動車1台と移動用無線機2機を購入福江消防署配置
- ・ 奈留分駐所庁舎移設新築
- 昭和54年 6月 ・ 消防本部次長兼消防署長 山田英男 就任
- 昭和55年 1月 ・ 日本自動車工業会から救急車1台の寄贈を受け福江消防署三井楽分駐所配置
- 昭和55年 2月 ・ 救急車1台購入、福江消防署玉之浦分駐所配置、4月1日より運用開始
- 昭和55年10月 ・ 日本消防協会から救急自動車1台を寄贈、福江消防署富江分駐所配置
- 昭和56年 4月 ・ 組合消防職員条例定数80名に改定(実員77名)
- 昭和56年12月 ・ 水槽付ポンプ自動車(Ⅱ型)(いすゞK-SDR370)1台購入、福江消防署配置
- 昭和57年 3月 ・ 日本損害保険協会から救急車1台寄贈を受け、予備車として福江消防署配置
- 昭和57年 4月 ・ 消防職員4名採用、約6ヵ月間長崎県消防学校派遣(実員80名)
- ・ 富江、玉之浦、三井楽、奈留分駐所をそれぞれ出張所に改称
- 昭和57年 8月 ・ 指令車1台購入、消防本部配置
- 昭和58年 4月 ・ 消防本部の組織改正により危険物指導係廃止
- 昭和58年10月 ・ 航空機ジェット化に伴う空港消防業務委託契約が長崎県知事と本組合管理者との間に締結
- ・ 空港消防業務委託契約に基づく警備要員確保のため、組合消防職員条例定数83名に改正
- 昭和58年11月 ・ 日本防火協会より下五島地区婦人防火クラブ連絡協議会へ防火広報車1台寄贈、福江消防署配置
- 昭和59年 3月 ・ 消防ポンプ自動車(CD-Ⅰ型)1台購入、玉之浦出張所配置
- ・ 消防長 西野稔 退任
- 昭和59年 4月 ・ 六代目消防長 山田英男 就任(事務局長兼務)
- ・ 三代目消防署長 中野久 就任
- ・ 消防職員2名採用、約6ヵ月間長崎県消防学校派遣(実員82名)
- 昭和59年12月 ・ 経費の節減を図るため、消防専用電話を一部廃止、代替として信号発生機(エンコーダー)及び個別受信機(ペジヤー)購入配置
- 昭和60年 1月 ・ 消防ポンプ自動車(CD-Ⅰ型)1台購入、富江出張所配置
- 昭和60年 3月 ・ 消防ポンプ自動車(CD-Ⅰ型)1台購入、三井楽出張所配置
- 昭和60年 4月 ・ 長崎県知事との協定に基づき、福江消防署空港警備所開設、化学消防車等必要な機材を配置し、職員2名を常駐させ、運用開始
- ・ 消防職員2名採用、約6ヶ月間長崎県消防学校入校(定員83名、実員83名)
- 昭和60年12月 ・ 消防ポンプ自動車(CD-Ⅰ型)2台購入、岐宿及び奈留出張所配置
- 昭和61年 3月 ・ 長崎県営福江空港における運用時間が延長されることに伴い、要員確保のため、組合消防職員条例定数84名に改正

- 昭和61年 4月 ・ 消防職員1名を採用、約6ヶ月間長崎県消防学校入校(定員84名、実員84名)
- 昭和61年10月 ・ 調査広報車1台購入、消防本部配置
- 昭和62年 3月 ・ 日本損害保険協会から救急車1台寄贈、岐宿出張所配置(更新)
- ・ 消防長 山田英男 退任
- 昭和62年 4月 ・ 七代目消防長 西野稔 就任(管理者兼務)
- 昭和63年 4月 ・ 消防職員3名を採用し、約6ヶ月間長崎県消防学校入校(定員84名、実員84名)
- 昭和63年 5月 ・ 長崎県総合防災訓練が福江市下崎山町漁港埋立地において実施され署長以下40名が参加し訓練を実施
- 平成元年 4月 ・ 消防職員定員84名、実員84名ポンプ車8台、屈折はしご車1台、化学車1台、救急車7台、指令車1台、広報車1台、資材搬送車1台
- 平成 3年 3月 ・ 消防長 西野稔 退任
- ・ 消防署長 中野久 退任
- 平成 3年 4月 ・ 八代目消防長 入口良秋 就任(署長事務取扱)
- ・ 消防職員1名を採用し、約6ヶ月間長崎県消防学校入校(定員84名、実員84名)
- 平成 4年 1月 ・ 消防ポンプ自動車(CD-I型)1台購入、福江消防署配置(更新)
- 平成 4年 2月 ・ 日本自動車工業会から救急車(2B型)1台寄贈、奈留出張所配置(更新)
- 平成 4年 4月 ・ 五代目消防署長 椎口犬吉 就任(本部次長兼務)
- ・ 空港警備所を空港出張所に改称
- 平成 4年11月 ・ 消防緊急通信指令施設(I型)改修工事完了
- ・ 消防庁舎増改築工事竣工
- 平成 5年 3月 ・ 消防無線通信施設(移動局)20式更新
- ・ 消防無線通信施設(固定局)改修工事完了
- ・ 長崎県防災行政無線(衛星)開通
- 平成 5年 4月 ・ 消防職員1名採用、約6ヶ月間長崎県消防学校入校(定員84名、実員84名)
- 平成 5年12月 ・ 救助工作車(I型)1台購入、福江消防署配置(新規)
- ・ 消防専用無線電話装置(車載)1台購入、福江消防署配置(新規)
- ・ 化学消防ポンプ自動車(Ⅲ)1台購入、福江消防署配置(更新)
- 平成 6年 1月 ・ 消防ポンプ自動車(CD-I型)1台購入、福江消防署配置(更新)
- 平成 6年 4月 ・ 消防力の確保及び空港消防業務委託契約に基づく要員確保のため、組合消防職員条例定数93名に改正
- ・ 消防職員11名採用、10名が約6ヶ月間長崎県消防学校入校(定員93名実員93名)
- 平成 6年 9月 ・ 救急自動車(2B型)1台、日本消防協会より寄贈、三井楽出張所配置
- 平成 7年 4月 ・ 消防職員1名、約6ヶ月間長崎県消防学校入校
- 平成 7年 5月 ・ 火災発生時の通信業務の円滑を図るため火災発生情報と風水害等予防のテレフォンサービス13回線を7回線増設し、20回線とする
- 平成 7年 6月 ・ 日本防火協会より下五島地区婦人防火クラブ連絡協議会へ防火広報車(防火号)1台寄贈、福江消防署配置
- 平成 7年 9月 ・ 水槽付消防ポンプ自動車(Ⅱ型)1台購入、福江消防署配置(更新)
- ・ 消防署長(本部次長兼務)椎口犬吉 退任
- 平成 7年10月 ・ 六代目消防署長 入口良秋 就任(消防長兼務)
- ・ 救急救命士資格取得のため、救急救命九州研修所へ1名入所
- 平成 8年 4月 ・ 消防職員2名採用、約6ヶ月間長崎県消防学校入校(定員93名、実員93名)
- ・ 消防本部の組織改正により危険物係を設置(4係となる)
- 平成 8年 5月 ・ 長崎県総合防災訓練が福江市下崎山町漁港埋立地において実施され、署長以下68名が参加し訓練を実施
- 平成 8年 9月 ・ 指令車1台購入、消防本部配置

- 平成 8年10月 ・ 七代目消防署長 山田喬 就任
- 平成 8年12月 ・ 救急自動車(2B型)1台購入、玉之浦出張所配置(更新)
- 平成 9年 3月 ・ 消防長 入口良秋 退任
- 平成 9年 4月 ・ 九代目消防長 木場彌一郎 就任(管理者兼務)
消防職員2名採用、約6ヶ月間長崎県消防学校入校(定員93名、実員93名)
- 平成 9年 9月 ・ 救急救命士資格取得のため、救急救命九州研修所へ1名入所
- 平成 9年 11月 ・ 高規格救急自動車(トヨタGB-VCH38S)1台購入、福江消防署配置
救急自動車(2B型)1台購入、富江出張所配置(更新)
- 平成10年 2月 ・ 高規格救急自動車運用開始
- 平成10年 4月 ・ 救急救命士資格取得のため、救急救命九州研修所へ1名入所
- 平成10年11月 ・ 消防ポンプ自動車(CD I 型)2台購入、玉之浦及び奈留出張所配置(更新)
- 平成11年 3月 ・ 消防長 木場彌一郎 退任
消防署長 山田喬 退任
- 平成11年 4月 ・ 十代目消防長 江口秀美 就任
八代目消防署長 入江良隆 就任
消防職員2名採用、約6ヶ月間長崎県消防学校入校(定員93名、実員93名)
救急救命士資格取得のため、救急救命九州研修所へ1名入所
- 平成11年11月 ・ 消防ポンプ自動車(CD- I 型)1台購入、富江出張所配置(更新)
- 平成12年 4月 ・ 救急救命士資格取得のため、救急救命九州研修所へ1名入所
- 平成12年10月 ・ 消防ポンプ自動車(CD- I 型)1台購入、三井楽出張所配置(更新)
- 平成13年 1月 ・ はしご付消防ポンプ自動車(30m級)1台購入、福江消防署配置(更新)
救急自動車(2B型)1台購入、福江消防署配置(更新)
- 平成13年 2月 ・ 消防本部住居表示が実施され、福江市福江町1番2号に変更となる
- 平成13年 4月 ・ 救急救命士資格取得のため、救急救命九州研修所へ1名入所
- 平成13年 7月 ・ 調査広報車1台購入、消防本部配置(更新)
- 平成13年10月 ・ 救急救命士資格取得のため、救急救命九州研修所へ1名入所
- 平成13年11月 ・ 消防ポンプ自動車(CD- I 型)1台購入、岐宿出張所配置(更新)
- 平成14年 4月 ・ 消防職員2名採用、約6ヵ月間長崎県消防学校入校(定員93名、実員93名)
救急救命士資格取得のため、救急救命九州研修所へ1名入所
- 平成14年10月 ・ 救急救命士資格取得のため、救急救命九州研修所へ1名入所
- 平成14年11月 ・ 天皇皇后行幸啓消防警備本部を設置し、消防長以下38名が警備についた
高規格救急自動車1台購入、岐宿出張所配置(更新)
消防専用無線電話装置(車載)1台購入、岐宿出張所配置(更新)
- 平成15年 1月 ・ 消防専用無線電話装置(車載)1台購入、富江出張所配置(更新)
- 平成15年 4月 ・ 消防職員3名採用、約6ヵ月間長崎県消防学校入校(定員93名、実員92名)
救急救命士資格取得のため、救急救命九州研修所へ1名入所
- 平成15年 8月 ・ 消毒室設置及び消毒器材整備(福江消防署)
- 平成15年10月 ・ 油圧式救助資器材一式整備、福江消防署配置
救急救命士資格取得のため救急救命九州研修所へ1名入所
- 平成16年 1月 ・ 消防専用無線電話装置(車載)1台購入、福江消防署配置(更新)
- 平成16年 4月 ・ 消防職員3名採用、約6ヵ月間長崎県消防学校入校(定員93名、実員93名)
救急救命士資格取得のため救急救命九州研修所へ1名入所
- 平成16年 6月 ・ 長崎県総合防災訓練が福江市下大津町福江港大津埋立地において実施され、署長以下37名が参加し訓練を実施
- 平成16年 7月 ・ 下五島地域広域市町村圏組合、構成1市5町合併により解散
- 平成16年 8月 ・ 五島市誕生に伴い、五島市消防本部及び五島市消防署(定員110名、実員94名)

- 並びに五島市消防団設置
- ・ 初代五島市消防団長 都々木三治 就任
 - ・ 消防本部に総務課及び消防課を、また、総務課内に消防団係を設置
- 平成16年10月
- ・ 救急救命士資格取得のため、救急救命九州研修所へ1名入所
- 平成17年 1月
- ・ 消防団員条例定数1,780名に改正
- 平成17年 4月
- ・ 消防職員1名採用、約6ヵ月間長崎県消防学校入校
 - ・ 消防団係1名増員(定員110名、実員95名)
- 平成17年10月
- ・ 救急救命士資格取得のため、救急救命九州研修所へ1名入所
 - ・ 救急救命士資格取得のため、救急救命九州研修所へ1名入所
 - ・ 五島市消防団長 都々木三治 退任
- 平成17年11月
- ・ 二代目五島市消防団長 谷川昭一 就任
- 平成18年 2月
- ・ 携帯電話119直接受信対応指令システム変更工事
- 平成18年 4月
- ・ 消防職員2名採用、内1名約6ヵ月間長崎県消防学校入校
 - ・ 消防団係を消防防災係に変更し、1名増員(定員110名、実員95名)
- 平成18年 8月
- ・ 第28回長崎県消防ポンプ操法大会において小型ポンプ操法の部で福江地区第9分団第3位入賞
- 平成19年 4月
- ・ 九代目消防署長 谷川智彦 就任
 - ・ 消防団員条例定数1,720名に改正
 - ・ 消防団組織編成(96個分団を30個分団編成)
- 平成19年 9月
- ・ 消防職員4名採用、内3名約5ヵ月間長崎県消防学校入校(定員110名、実員96名)
- 平成19年 9月
～12月
- ・ 消防職員4名採用、約5ヵ月間長崎県消防学校入校(定員110名、実員98名)
 - ・ 小型動力ポンプ積載車4台 消防団12分団1部、2部、13分団2部、21分団1部配置
 - ・ 小型動力ポンプ付積載車3台 消防団15分団2部、3部、26分団2部配置
 - ・ 小型動力ポンプ軽積載車1台 消防団22分団6部配置
- 平成19年12月
- ・ 消防格納庫完成 消防団20分団1部、21分団1部、22分団6部
- 平成20年 2月
- ・ 多機能型ポンプ付積載車 日本消防協会から受贈 消防団8分団3部配置
 - ・ 高規格救急自動車 日本損害保険協会から受贈 奈留出張所配置
- 平成20年 3月
- ・ 消防詰所・格納庫完成 消防団24分団1部
- 平成20年 4月
- ・ 消防職員8名採用、約5ヵ月間長崎県消防学校入校(定員110名、実員98名)
- 平成20年 8月
- ・ 五島市消防団長 谷川昭一 再任
 - ・ 第29回長崎県消防ポンプ操法大会において小型ポンプ操法の部で第5分団2部第3位入賞
- 平成20年 9月
- ・ 小型動力ポンプ積載車6台 消防団11分団3部、12分団3部、4部、13分団3部、26分団3部、5部配置
 - ・ 小型動力ポンプ付積載車1台 消防団17分団1部配置
- 平成20年12月
- ・ 消防格納庫完成 消防団21分団2部、22分団4部
- 平成21年 1月
- ・ 小型動力ポンプ軽積載車2台 消防団21分団2部、22分団4部配置
- 平成21年 4月
- ・ 十一代目消防長 谷川智彦 就任
 - ・ 十代目消防署長 福見音芳 就任
 - ・ 消防職員9名採用、内5名約5ヵ月間長崎県消防学校入校(定員110名、実員100名)
- 平成21年 9月
- ・ 消防職員4名約5ヵ月間長崎県消防学校入校
- 平成21年10月
- ・ 耐震性貯水槽40t型4基 下崎山地区、大窄地区、南河原地区、寺脇地区設置
- 平成21年11月
- ・ 消防無線中継施設改修工事完了
- 平成22年 3月
- ・ 耐震性貯水槽40t型1基 相ノ浦地区設置
 - ・ 消防詰所・格納庫完成 消防団5分団2部、27分団2部
 - ・ 消防格納庫完成 消防団22分団2部
 - ・ 小型動力ポンプ軽積載車1台 消防団22分団2部配置

- 平成22年 4月
 - ・十一代目消防署長 鳥羽恒隆 就任
 - ・三代目五島市消防団長 江頭透 就任
 - ・消防職員3名採用、約5ヵ月間長崎県消防学校入校(定員110名、実員96名)
- 平成22年 5月
 - ・長崎県総合防災訓練が五島市下大津町福江港大津埋立地において実施され、消防職員51名、消防団員221名参加
- 平成22年 9月
 - ・小型動力ポンプ付積載車1台 消防団18分団1部配置
- 平成22年10月
 - ・小型動力ポンプ積載車5台 消防団6分団2部、6分団4部、14分団3部、25分団1部、25分団2部配置
 - ・耐震性貯水槽40t型4基 籠淵地区、丸子地区、黒瀬地区、柏地区設置
- 平成22年11月
 - ・消防ポンプ自動車(CD-I型)1台購入、本署配置(更新)
- 平成23年 1月
 - ・高規格救急自動車1台購入、三井楽出張所配置
- 平成23年 3月
 - ・平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震により、消防ポンプ自動車1台、消防吏員4名を平成23年3月14日から平成23年3月24日まで緊急消防援助隊として岩手県へ派遣
 - ・消防格納庫完成 消防団20分団2部
 - ・小型動力ポンプ軽積載車1台 消防団20分団2部配置
- 平成23年 4月
 - ・消防職員4名採用、内2名約5ヵ月間長崎県消防学校入校(定員110名、実員97名)
 - ・長崎県防災航空隊へ1名派遣
- 平成23年 7月
 - ・消防団指揮広報車1台購入 福江地区本部配置
- 平成23年 9月
 - ・消防職員2名約5ヵ月間長崎県消防学校入校
 - ・小型動力ポンプ付軽積載車1台 消防団21分団4部配置
- 平成23年10月
 - ・消防ポンプ自動車1台購入 消防団19分団1部配置
 - ・小型動力ポンプ積載車3台 消防団9分団2部、第14分団2部、第14分団4部配置
 - ・耐震性貯水槽40t型3基 向町地区、山端地区、平町地区設置
- 平成23年11月
 - ・高規格救急自動車 ごとろ農業協同組合から助成を受けて1台購入 玉之浦出張所配置
 - ・高規格救急自動車 日本自動車工業会から受贈 富江出張所配置
 - ・耐震性貯水槽40t型1基 城岳地区設置
- 平成23年12月
 - ・消防ポンプ自動車(CD-I型)1台購
- 平成24年 3月
 - ・消防格納庫完成 消防団21分団4部
 - ・消防詰所完成 消防団18分団1部
- 平成24年 4月
 - ・消防職員6名採用、内3名約5ヵ月間長崎県消防学校入校(定員110名、実員101名)
- 平成24年 8月
 - ・小型動力ポンプ積載車2台購入(更新) 消防団4分団1部、16分団1部配置
- 平成24年 9月
 - ・消防職員3名約5ヵ月間長崎県消防学校入校
- 平成24年11月
 - ・消防格納庫完成 消防団14分団1部、22分団3部
 - ・水槽付消防ポンプ自動車(II型)1台購入、本署配置(更新)
- 平成25年 2月
 - ・消防詰所・格納庫完成 消防団3分団2部
- 平成25年 3月
 - ・耐震性貯水槽40t型4基 上崎山地区、岳地区、黒瀬地区、山手地区設置
 - ・防災行政無線八本木中継局造成工事完成
- 平成25年 4月
 - ・十二代目消防長 今村威徳 就任
 - ・十二代目消防署長 片山信治 就任
 - ・消防職員4名採用、内2名約5ヵ月間長崎県消防学校入校(定員110名、実員96名)
- 平成25年 8月
 - ・消防団指揮広報車本体を富江町後援会から寄贈
- 平成25年 9月
 - ・消防職員2名約5ヵ月間長崎県消防学校入校
- 平成25年10月
 - ・消防格納庫完成 消防団22分団1部

- 平成25年11月 ・ 耐震性貯水槽40t型3基 汐池地区、大宝地区、井持浦地区
- 平成26年 2月 ・ 小型動力ポンプ付積載車2台購入 消防団7分団2部、第26分団1部配置
- ・ 小型動力ポンプ付積載車1台購入 消防団10分団1部配置
- ・ 小型動力ポンプ軽積載車3台購入 消防団8分団1部、第17分団2部、第22分団1部配置
- 平成26年 3月 ・ 消防本部・消防署本署庁舎建設工事完了
- ・ 消防救急無線デジタル化事業完了
- ・ 防災行政無線整備完了
- ・ 救助工作車1台購入 本署配置(更新)
- ・ 高規格救急自動車1台購入 本署配置(更新)
- 平成26年 4月 ・ 消防本部・消防署本署庁舎新築移転運用開始
- ・ 防災行政無線整備運用開始
- ・ 消防職員5名採用、内2名約5ヵ月間長崎県消防学校入校(定員110名、実員95名)
- ・ 消防団員定数1,540名に改正
- 平成26年 8月 ・ 小型動力ポンプ積載車2台購入 24分団2部、25分団3部配置
- ・ 第32回長崎県消防ポンプ操法大会において小型ポンプ操法の部で第5分団2部優勝
- 平成26年 9月 ・ 消防職員3名約5ヵ月間長崎県消防学校入校
- 平成26年11月 ・ 化学消防ポンプ自動車(Ⅱ)1台購入 本署配置(更新)
- 平成26年12月 ・ 小型動力ポンプ付軽積載車 日本損害保険協会から受贈 8分団2部分駐へ配置
- ・ 耐震性貯水槽40t型2基 小泊地区、富江地区設置
- ・ 消防詰所・格納庫完成 消防団第6分団3部
- 平成27年 1月 ・ 小型動力ポンプ積載車3台購入 5分団2部、27分団2部、28分団1部配置
- ・ 小型動力ポンプ軽積載車6台購入 5分団2部分駐、8分団4部、12分団3部14分団2部、25分団1部、25分団4部
- 平成27年 4月 ・ 消防職員5名採用(定員110名、実員92名)
- ・ 消防本部の組織改正により総務課消防防災係を廃止し、防災事務を五島市総務課へ移管、消防団事務は消防課警防係が所管する
- 平成27年 7月 ・ 指令車1台購入、消防本部配置(更新)
- 平成27年 9月 ・ 小型動力ポンプ積載車2台購入 24分団1部、26分団4部配置
- ・ 小型動力ポンプ軽積載車1台購入 6分団4部分駐配置
- 平成27年12月 ・ 消防詰所・格納庫完成 消防団第9分団2部
- 平成28年 1月 ・ 小型動力ポンプ積載車2台購入 3分団2部、7分団1部配置
- ・ 小型動力ポンプ軽積載車3台購入 4分団1部分駐、17分団4部、18分団2部配置
- 平成28年 2月 ・ 消防ポンプ自動車(CD-I型)1台購入、奈留出張所配置(更新)
- 平成28年 4月 ・ 四代目五島市消防団長 吉田泰之 就任
- ・ 消防職員2名採用(定員110名、実員93名)
- ・ 平成28年熊本地震により消防ポンプ自動車1台、消防吏員延べ12名を平成28年4月15日から平成28年4月25日まで緊急消防援助隊として熊本県へ派遣
- 平成28年 7月 ・ 防火広報車1台購入、本署配置(更新)
- 平成28年 8月 ・ 第33回長崎県消防ポンプ操法大会において、ポンプ車操法の部で第1分団1部が準優勝、小型ポンプ操法の部で第5分団2部第3位入賞
- 平成28年10月 ・ 小型動力ポンプ積載車5台購入 11分団1部、13分団1部、14分団1部、24分団3部、25分団4部配置

- 平成28年10月 ・ 消防ポンプ自動車(CD-I型)2台購入 富江出張所、10分団1部配置(更新)
- 平成28年11月 ・ 消防格納庫完成 消防団第29分団1部
- 平成28年12月 ・ 五島市危険物安全協会設立50周年記念事業により広報車1台を寄贈
消防団本部へ配置
- 平成29年 1月 ・ 高規格救急自動車1台購入 本署配置(更新)
- 平成29年 4月 ・ 耐震性貯水槽40t型2基 三尾野地区、富江地区設置
- 平成29年 4月 ・ 消防職員の条例定数106名に改正
- 平成29年 4月 ・ 十三代目消防署長 出口忠光 就任
- 平成29年 4月 ・ 消防職員1名採用(定員106名、実員92名)
- 平成29年 6月 ・ 長崎県総合防災訓練が五島市下大津町福江港大津埋立地において実施され、消
防職員54名、消防団員144名参加
- 平成29年 7月 ・ 平成29年7月九州北部豪雨により、消防ポンプ車1台、消防吏員延べ28名を平成
29年7月6日から平成29年7月25日まで緊急消防援助隊として福岡地方へ派遣
- 平成29年 7月 ・ 小型動力ポンプ4台購入 13分団2部、13分団3部女亀地区、13分団3部山崎地区
19分団1部配置
- 平成29年 9月 ・ 消防ポンプ自動車(CD-I型)2台購入 玉之浦出張所、1分団1部配置(更新)
- 平成29年11月 ・ 小型動力ポンプ積載車4台購入 2分団1部、2分団2部、6分団1部、6分団3部配置
- 平成29年11月 ・ 小型動力ポンプ軽積載車1台購入 1分団3部配置
- 平成30年 2月 ・ 耐震性貯水槽40t型2基 三尾野地区設置
- 平成30年 3月 ・ 玉之浦出張所事務所庁舎移転改修、車庫移転新築及び岐宿出張所新築運用開
始
- 平成30年 4月 ・ 消防職員2名採用(定員106名、実員92名)
- 平成30年 6月 ・ 小型動力ポンプ5台購入 1分団3部、5分団1部、7分団1部、11分団2部、
22分団3部配置
- 平成30年 9月 ・ 消防ポンプ自動車(CD-I型)1台購入 三井楽出張所配置(更新)
- 平成30年10月 ・ 小型動力ポンプ積載車4台購入 8分団2部、20分団1部、29分団1部、
29分団2部配置
- 平成31年 2月 ・ 耐震性貯水槽40t型1基 三尾野地区設置
- 平成31年 4月 ・ 十四代目消防署長 今村善隆 就任
- 令和元年 5月 ・ 消防職員3名採用(定員106名、実員92名)
- 令和元年 6月 ・ 耐震性貯水槽40t型1基 新港地区設置
- 令和元年 8月 ・ 小型動力ポンプ2台購入 20分団1部、22分団1部配置
- 令和元年 9月 ・ 調査広報車1台購入、本署配置(更新)
- 令和元年 9月 ・ 消防ポンプ自動車(CD-I型)1台購入、岐宿出張所配置(更新)
- 令和元年12月 ・ 多目的消防ポンプ自動車1台購入、本署配置(はしご車更新)
- 令和元年12月 ・ 小型動力ポンプ積載車3台購入 28分団2部、30分団1部、30分団2部配置
- 令和2年 1月 ・ 富江出張所、三井楽出張所新築移転運用開始
- 令和2年 2月 ・ 奈留出張所新築移転運用開始
- 令和2年 4月 ・ 耐震性貯水槽40t型2基 木場地区、松山地区設置
- 令和2年 4月 ・ 五代目五島市消防団長 神之浦伊佐男就任
- 令和2年 4月 ・ 長崎県消防学校へ教官として消防職員1名を派遣
- 令和2年 4月 ・ 消防職員1名採用(定員106名、実員92名)
- 令和2年 4月 ・ 消防団員定数1,370名に改正
- 令和2年 7月 ・ 令和2年7月豪雨により、消防ポンプ車1台、調査広報車1台、消防吏員延べ10名を
令和2年7月5日から7月8日まで緊急消防援助隊として熊本県八代市へ派遣
- 令和3年 4月 ・ 福江空港消防業務が長崎県直営となったため福江空港出張所を廃止し、消防職員
3名を長崎県へ派遣

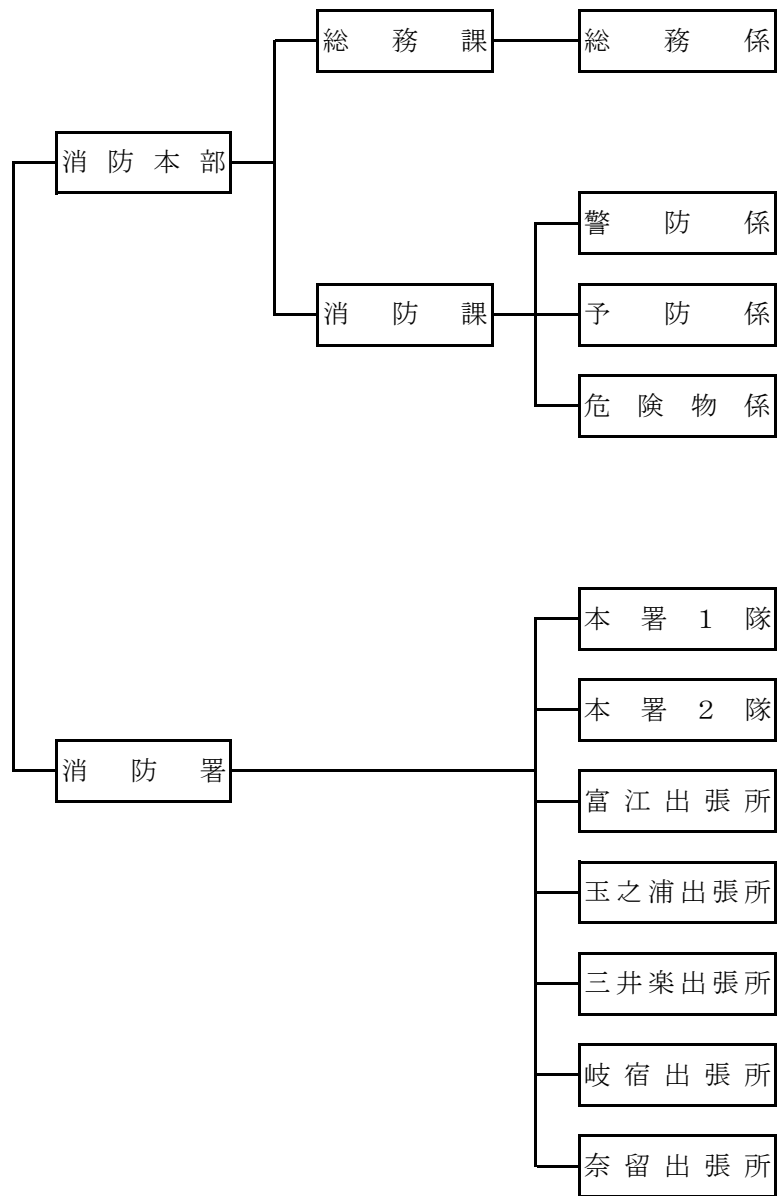
- 令和3年 4月 ・ 消防職員2名採用(定員106名、実員90名)
- 令和3年 9月 ・ 小型動力ポンプ4台購入 3分団1部、4分団2部、4分団3部、23分団1部配置
- 令和4年 1月 ・ 耐震性貯水槽40t型1基 上大津地区設置
- 令和4年 2月 ・ 耐震性貯水槽40t型1基 野々切地区設置
- 令和4年 4月 ・ 消防本部の条例定数104名に改正
- ・ 消防団員定数1,270名に改正
- 令和4年 8月 ・ 第37回 長崎県消防ポンプ操法大会 5分団2部 優勝
- 令和4年10月 ・ 第29回 全国消防操法大会 5分団2部 第10位(優良賞)
- 令和5年 1月 ・ 耐震性貯水槽40t型1基 上大津地区設置
- ・ 耐震性貯水槽40t型1基 吉田地区設置
- 令和5年 4月 ・ 十三代目 消防長 出口 宰一 就任
- ・ 十五代目 消防署長 宮崎 和幸 就任
- ・ 長崎県防災航空隊へ1名派遣
- ・ 消防職員1名採用(定員104名、実員89名)

総務



福江まつり:火消しガツパ

消防本部・署の組織



事 務 分 掌 表

総 務 課	総 務 係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 公印の管理並びに文書の収発及び処理に関する事。 (2) 職員の人事及び組織に関する事。 (3) 消防関係例規に関する事。 (4) 予算及び決算に関する事。 (5) 職員の給貸与品及び給与に関する事。 (6) 職員の研修及び教養に関する事。 (7) 消防統計に関する事。 (8) 職員の福利厚生に関する事。 (9) 職員の公務災害補償に関する事。 (10) 物品の購入及び修繕に関する事。 (11) 行事及び諸会議に関する事。 (12) 財産及び物品の維持管理に関する事。 (13) 関係諸機関との連絡調整に関する事。 (14) 消防職員委員会に関する事。 (15) 他の所管に属さない事項に関する事。
消 防 課	警 防 係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 警防計画に関する事。 (2) 消防訓練に関する事。 (3) 消防地理水利に関する事。 (4) 非常災害時の対策に関する事。 (5) 開発行為に関する事。 (6) 消防の相互の応援に関する協定に関する事。 (7) 気象及び災害の情報の収集に関する事。 (8) 消防機械器具の整備及び維持管理に関する事。 (9) 消防機械器具の改善及び研究に関する事。 (10) 消防通信に関する事。 (11) 消防緊急情報システムに関する事。 (12) 救急救助業務に関する事。 (13) 救急技術の普及及び啓発に関する事。 (14) 救急医療機関等との連絡調整に関する事。 (15) 非常備消防に関する事。 (16) 消防に必要な水利施設の設置及び維持管理に関する事。 (17) 消防施設及び機械器具の維持管理に関する事。 (18) 自衛隊の派遣要請(救急患者の搬送に係る業務に限る。)に関する事。 (19) その他警防係の分掌を相当とする事項に関する事。

消 防 課	予 防 係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 火災予防の計画に関する事。 (2) 防火思想の普及啓発及び予防広報に関する事。 (3) 防火対象物の査察指導及び行政措置等に関する事。 (4) 建築物の許可等の同意に関する事。 (5) 消防用設備等の指導及び査査に関する事。 (6) 防火協力団体の育成指導に関する事。 (7) 法令等に基づく火災予防関係各種届出に関する事。 (8) 防火管理者の講習及び指導育成に関する事。 (9) 水火災その他の災害の原因及び損害等の調査に関する事。 (10) 火災統計に関する事。 (11) 火災調査技術の研究に関する事。 (12) り災証明に関する事。 (13) その他予防係の分掌を適当とする事項に関する事。
	危 険 物 係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 危険物の規制に関する事。 (2) 危険物施設の査察、指導及び行政措置等に関する事。 (3) 長崎県の事務処理の特例に関する条例(平成12年長崎県条例第45号)第2条の表の中欄に掲げる事務のうち、火薬類取締法(昭和25年法律第149号)に基づく事務に関する事。 (4) 液化石油ガス販売業者に係る意見等に関する事。 (5) 少量危険物及び指定可燃物に関する事。 (6) 危険物安全協会に関する事。 (7) その他危険物係の分掌を適当とする事項に関する事。

消 防 庁 舎

(令和5年4月1日現在)

区 分	所 在 地	建設年月日	構 造	面 積	
				建面積	延面積
消 防 本 部 消 防 署	五島市吉久木町628番地5	平成26.3.20	鉄筋コンクリート 造一部鉄骨造3 階 建	m ² 1273.24	m ² 2471.94
富 出 張 江 所	五島市富江町狩立363番地1	令和元.12.19	鉄 骨 造 平 屋	m ² 170.52	m ² 166.82
玉 之 浦 出 張 所	五島市玉之浦町玉之浦763番地	事務所 平成6.12.2	コンクリートブロック 造陸屋根 2階建	m ² 107.25	214.50m ² のうち 82.55m ²
		車庫 平成30.3.30	鉄 骨 造 平 屋	67.86	67.86m ²
三 井 楽 出 張 所	五島市三井楽町濱ノ畔1095番地	令和元.12.26	鉄 骨 造 平 屋	m ² 168.67	m ² 166.82
岐 出 張 宿 所	五島市岐宿町中嶽1219番地4	平成30.3.29	鉄 骨 造 平 屋	m ² 170.52	m ² 166.82
奈 出 張 留 所	五島市奈留町浦1636番地2	令和2.1.30	鉄 骨 造 平 屋	m ² 172.66	m ² 167.32

消防相互応援協定等の状況

名 称	協 定 市 町 名	応 援 内 容	締結年月日
福江空港及びその周辺における 消火救難活動に関する業務協定	長崎県(五島振興局)	消火救難活動	昭51.12.1
五島海上保安署と五島市消防本 部との船舶火災の消火に関する 業務協定	五島海上保安署	火災 (協定区域内に火災が発 生又は発生のおそれのあ る場合の消火活動)	平4.7.15
長崎県広域消防相互応援協定	長崎市、佐世保市、県央地域 広域市町村圏組合、島原地域 広域市町村圏組合、平戸市、 松浦地区消防組合、新上五島 町、壱岐市、対馬市	火災、救急救助その他の 災害	昭51.4.1

歴 代 消 防 長

区 分	氏 名	就任年月日	退任年月日	在任期間	備 考	
消 防 長	初代	月 川 宮 次	昭和48. 4. 1	昭和48. 6.22	2.5ヶ月	事務取扱
	二代	中 島 多 美 雄	昭和48. 6.23	昭和50. 4. 1	1年9ヶ月	同 上
	三代	寺 田 良 助	昭和50. 4. 1	昭和50. 4.30	1ヶ月	同 上
	四代	坂 谷 芳 朗	昭和50. 6. 3	昭和53. 3.31	2年10ヶ月	署長兼務
	五代	西 野 稔	昭和53. 4. 1	昭和59. 3.31	6年0ヶ月	事務取扱
	六代	山 田 英 男	昭和59. 4. 1	昭和62. 3.31	3年0ヶ月	組合事務
	七代	西 野 稔	昭和62. 4. 1	平成3. 3.31	4年0ヶ月	事務取扱
	八代	入 口 良 秋	平成3. 4. 1	平成9. 3.31	6年0ヶ月	事務局長兼務 H4.4.1～H7.3.31
	九代	木 場 彌 一 郎	平成9. 4. 1	平成11. 3.31	2年0ヶ月	事務取扱
	十代	江 口 秀 美	平成11. 4. 1	平成21. 3.31	10年0ヶ月	
	十一代	谷 川 智 彦	平成21. 4. 1	平成25. 3.31	4年0ヶ月	
	十二代	今 村 威 徳	平成25. 4. 1	令和5. 3. 31	10年0ヶ月	
	十三代	出 口 宰 一	令和5. 4. 1	現在	0年0ヶ月	

歴 代 署 長

区 分	氏 名	就任年月日	退任年月日	在任期間	備 考	
消 防 署 長	初代	坂 谷 芳 朗	昭和48. 4. 1	昭和53. 3.31	5年0ヶ月	
	二代	山 田 英 男	昭和53. 4. 1	昭和59. 3.31	6年0ヶ月	次長兼務
	三代	中 野 久	昭和59. 4. 1	平成3. 3.31	7年0ヶ月	
	四代	入 口 良 秋	平成3. 4. 1	平成4. 3.31	1年0ヶ月	事務取扱
	五代	椎 口 犬 吉	平成4. 4. 1	平成7. 9.30	3年6ヶ月	次長兼務
	六代	入 口 良 秋	平成7.10. 1	平成8. 9.30	1年0ヶ月	事務取扱
	七代	山 田 喬	平成8.10. 1	平成11. 3.31	2年6ヶ月	
	八代	入 江 良 隆	平成11. 4. 1	平成19. 3.31	8年0ヶ月	
	九代	谷 川 智 彦	平成19. 4. 1	平成21. 3.31	2年0ヶ月	次長兼務 H20.4.1～H21.3.31
	十代	福 見 音 芳	平成21. 4. 1	平成22. 3.31	1年0ヶ月	
	十一代	鳥 羽 恒 隆	平成22. 4. 1	平成25. 3.31	3年0ヶ月	
	十二代	片 山 信 治	平成25. 4. 1	平成29. 3.31	4年0ヶ月	次長兼務
	十三代	出 口 忠 光	平成29. 4. 1	平成31. 3.31	2年0ヶ月	
	十四代	今 村 善 隆	平成31. 4. 1	令和5. 3. 31	4年0ヶ月	
	十五代	宮 崎 和 幸	令和5. 4. 1	現在	0年0ヶ月	

消防職員在職年数別

(令和5年4月1日現在)

職員数	平均在職	1年未満	1年以上	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
92	18.2	1	1	3		3	2		2	2	5	4	6	4	3	8	12	4	2		1

20年以上	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
3	2			1		2	2		11	1					2		1	2	1	

(県派遣職員3名、市長部局派遣1名、再任用職員2名、会計年度任用職員1名を含む)

消防職員定数、実数及び年齢別構成

(令和5年4月1日現在)

定員数	104	計	消 防 吏 員							その他の職員
実員数	91		消 司 令 長	消 防 司 令	消 司 令 補	消 防 士 長	消 副 士 長	消 防 士		
18歳～20歳										
21歳～25歳		5							5	
26歳～30歳		13					10		3	
31歳～35歳		19					17		1	1
36歳～40歳		26				6	19			1
41歳～45歳		8				7	1			
46歳～50歳		12			5	3	4			
51歳～55歳		5			2		2			1
56歳～60歳		3		1			2			
61歳以上		1					1			
合 計		92		1	7	16	56		9	3
平 均 年 齢		38.2		58	50.1	42.9	36.8		25.6	41.6
内 消 防 本 部		15		1	4 (派遣1)	3 (派遣1)	4 (派遣2)			3
内 消 防 署		77			3	13	52		9	

(県派遣職員3名、市長部局派遣1名、再任用職員2名、会計年度任用職員1名を含む)

消防職員免許取得状況

(令和5年4月1日現在)

種別		職階級別		消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務職員	合計	
		特種	殊種									
自動車 関係 免許	大型	特種	殊種	1		2	3				6	
		1種		1	2	10	25				38	
	中型	限定解除			4	6	21				31	
		8t限定					1			2	3	
	準中型	1種					4		1		5	
		普通1種			6	16	56		8	3	89	
	小型移動式クレーン技能				1	4	10	13		1		29
	玉掛け技能				1	3	9	12		1		26
	特殊無線技師				1	6	16	56		8		87
	危険物取扱者	甲										
乙			1	6	25		1		33			
丙					1				1			
消防設備士	甲					1				1		
	乙			1	2	7		2		12		
予防技術資格者	防火査察専門員			1	3	30		2		36		
	消防用設備等専門員			1	1	7				9		
	危険物専門員				2	14				16		
	火薬類取扱保安責任者					1				1		
	小型船舶士操縦		1	3	5	13		1		23		
	ガス溶接技能講習終了証			2	3	3				8		
	救急救命士		1	5	6	19				31		
	准看護師											
	特定化学物質等作業主任者					2				2		
	毒劇物取扱者					2				2		
	防災士			2	3	7				12		

(県派遣職員3名、市長部局派遣1名、再任用職員2名、会計年度任用職員1名を含む)

消防予算・決算の概況(歳出)

項	目	節	令和4年度決算	令和5年度予算(当初)
消 防 費			930,484,799 円	997,495,000 円
常 備 消 防 費			708,170,782	732,185,000
		報 酬	2,162,309	2,289,000
		給 料	311,195,520	314,372,000
		職 員 手 当 等	223,905,602	233,865,000
		共 済 費	110,403,475	112,186,000
		報 償 費	37,900	101,000
		旅 費	2,936,113	4,128,000
		交 際 費		7,000
		需 用 費	22,976,790	24,919,000
		役 務 費	3,678,857	4,158,000
		委 託 料	15,300,261	16,867,000
		使用料及び賃借料	477,298	789,000
		原 材 料 費	32,651	75,000
		備 品 購 入 費	10,899,350	13,265,000
		負担金補助及び交付金	3,736,456	4,521,000
		公 課 費	428,200	643,000
非 常 備 消 防 費			141,037,948	139,584,000
		報 酬	81,245,794	80,763,000
		職 員 手 当 等	711,003	1,668,000
		報 償 費	182,736	181,000
		旅 費	3,927,730	2,008,000
		交 際 費		8,000
		需 用 費	13,515,498	15,988,000
		役 務 費	2,596,518	4,334,000
		委 託 料	147,950	159,000
		使用料及び賃借料	821,910	1,007,000
		備 品 購 入 費	1,890,870	100,000
		負担金補助及び交付金	34,831,399	32,300,000
		公 課 費	1,134,000	1,068,000

項	目	節	令和4年度決算	令和5年度予算(当初)
		消 防 施 設 費	34,358,036	46,491,000
		需 用 費	945,861	7,138,000
		委 託 料	595,100	24,000
		使用料及び賃借料	70,000	4,773,000
		工 事 請 負 費	2,466,600	70,000
		原 材 料 費		1,082,000
		公 有 財 産 購 入 費	7,352,475	50,000
		備 品 購 入 費	748,000	33,321,000
		水 防 費	6,863,009	366,000
		旅 費		14,000
		需 用 費	263,009	352,000
		委 託 料	6,600,000	
		災 害 対 策 費	40,055,024	78,869,000
		報 酬	417,247	203,000
		職 員 手 当 等	6,618,968	5,059,000
		旅 費	121,120	118,000
		需 用 費	7,296,969	15,195,000
		役 務 費	1,810,170	1,512,000
		委 託 料	19,278,820	55,574,000
		使用料及び賃借料	28,830	64,000
		工 事 請 負 費	2,378,200	
		備 品 購 入 費	580,800	
		負担金補助及び交付金	1,523,900	1,144,000
		補償、補填及び賠償金		

敬防



管内消防力の状況

1. 消防本部、署所

(令和5年4月1日現在)

項目 署所等	職 員 数	指 令 車	調 査 広 報 車	化 学 車	自 防 折 は し ご 付 車	水 消 自 防 槽 ポ ン プ 付 車	消 自 防 ポ ン プ 車	救 急 車	救 助 工 作 車	防 火 広 報 車	通 信 施 設 (有線電話)
計	93	1	1	1	1	8		7	1	1	
消 防 本 部	16	1	1								(0959) 72-3131
消 防 署	32			1	1	3		2	1	1	72-3132 72-3133
富江出張所	9					1		1			(0959) 86-0724
玉之浦出張所	9					1		1			(0959) 87-2244
三井楽出張所	9					1		1			(0959) 84-3119
岐宿出張所	9					1		1			(0959) 83-1217
奈留出張所	9					1		1			(0959) 64-2119

※消防本部については、長崎県防災航空隊派遣1名、空港消防所2名、五島市総務課危機管理班1名出向含む

2. 消防水利の現況

(令和5年4月1日現在)

水利区分 管轄区域別	消 火 栓		防 火 水 槽		そ の 他					計
	町 野 式		40t 以 上	20t ～ 39t	井 戸	河 川	海	プ ール	濠 ・ 池 等	
	地上式	地下式								
計	5	1,245	404	148		58	386	3	24	2,273
本 署	1	631	163	99		37	109		14	1,054
富江出張所		90	69	29		2	65		3	258
玉之浦出張所		28	12	1			40			81
三井楽出張所	1	159	71	4		2	29		1	267
岐宿出張所	3	169	64	15		17	31	2	5	306
奈留出張所		168	17				112	1	1	299

災害時における消防機関の各組織

(1) 消防本部

消防長	次長	班名	担当	所掌事務
		総務課長	総務係	2 物資の調達出納に関する事 3 車両の燃料調達に関する事
		消防課長	警防係	1 消防の警戒区域に関する事 2 通信統制に関する事 3 消防団員の配置、非常召集、出動命令に関する事 4 医療機関との連絡調整に関する事 5 長崎県防災航空隊等の派遣要請に関する事 6 気象情報等の受理及び通報に関する事
			予防係	1 火災予防に関する事 2 火災の調査に関する事
危険物係	1 危険物の調査に関する事			

(2) 消防署

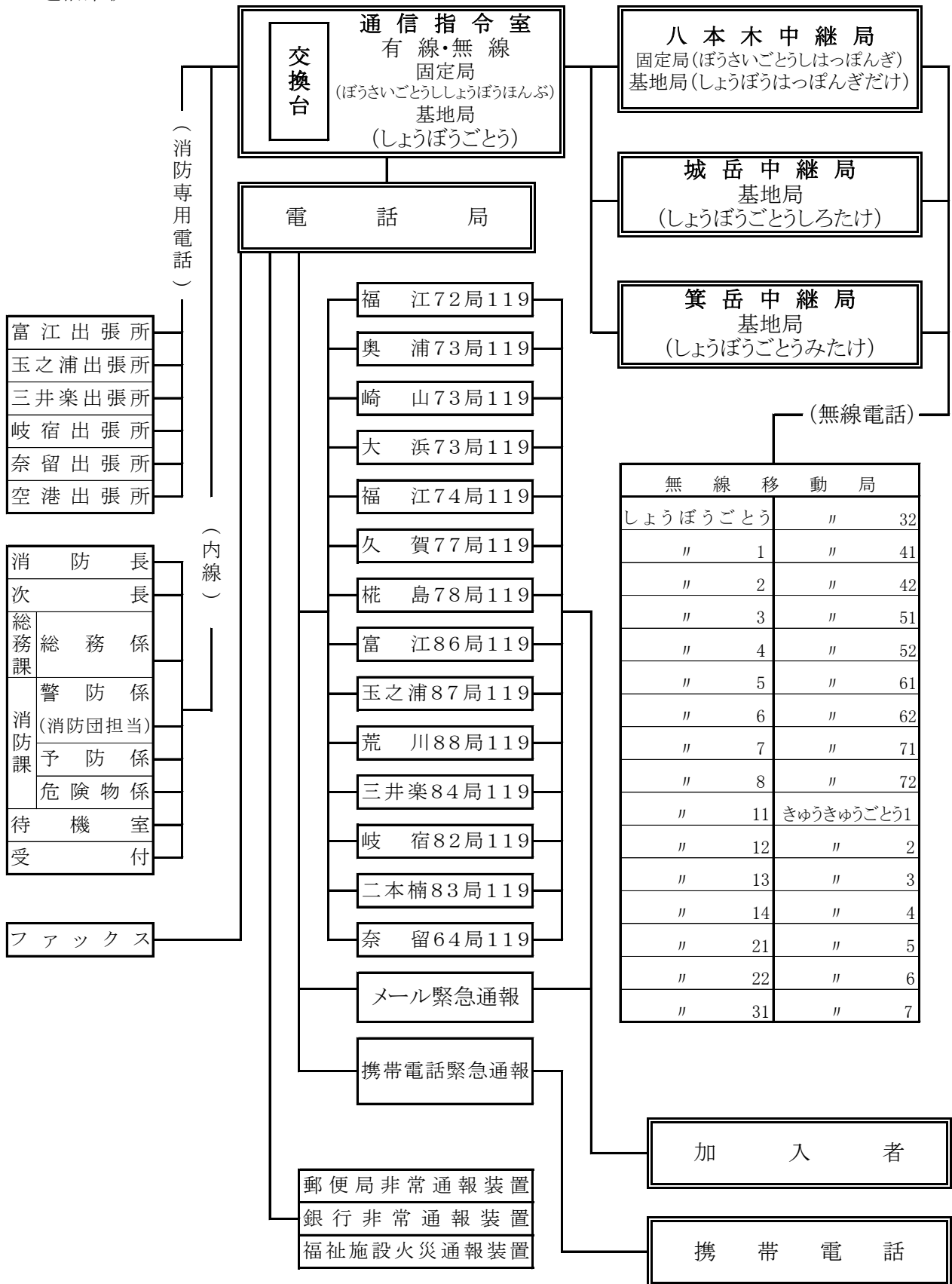
署長	副署長	消防1隊長 消防2隊長 富江出張所長 玉之浦出張所長 三井楽出張所長 岐宿出張所長 奈留出張所長	消 防 隊	1 署員の非常召集に関する事 2 災害の警戒及び災害現場活動に関する事 3 緊急避難及び避難誘導に関する事 4 災害救急救助に関する事 5 行方不明者の捜索に関する事
----	-----	--	-------	---

(3) 消防団

団長	地区及び担当長	分 団 名	所 掌 事 務
	福江地区 統括副団長	第1分団～第9分団	1 団員の非常召集に関する事 2 人命救助に関する事 3 警戒区域の設定及び警戒に関する事 4 管内住民への情報の伝達、避難の勧告若しくは指示又は誘導に関する事 5 管内の警戒巡回に関する事
	富江地区 統括副団長	第10分団～第13分団	
	玉之浦地区 統括副団長	第14分団～第17分団	
	三井楽地区 統括副団長	第18分団～第21分団	
	岐宿地区 統括副団長	第22分団～第24分団	
	奈留地区 統括副団長	第25分団～第28分団	

消防通信施設状況

1. 通信系統



2. 無線局状況

呼出符号	種別	設置場所	型式	出力	備考
ぼうさいごとうししょうぼうほんぶ	固定局	通信指令室	7.5GMHZ帯 多重無線装置	0.5W	
ぼうさいごとうしはっぼんぎだけ		八本木中継局			
しょうぼうごとう	基地局	通信指令室	基本架CF-2520F	10W	
			増設架CF-2522F	10W	
しょうぼうごとうはっぼんぎだけ	基地局	八本木中継局	基本架CF-2520F	10W	
			増設架CF-2522F	10W	
しょうぼうごとうみたけ	基地局	箕岳中継局	現用/現用架CF-2416F	10W	
しょうぼうごとうしろたけ	基地局	城岳中継局	現用/予備架CF-2417F	10W	
しょうぼうごとう1	陸上移動局	五島市消防署	CM-2010D	5W	消防車積載
” 2	”	”	”	”	”
” 3	”	”	”	”	”
” 4	”	”	”	”	”
” 5	”	”	”	”	”
” 6	”	”	”	”	”
” 7	”	”	”	”	”
” 8	”	”	”	”	救助工作車
きゅうきゅうごとう1	”	”	”	”	救急車積載
” 7	”	”	”	”	”
しょうぼうごとう11	”	”	CP-2010P	1W	携帯用
” 12	”	”	”	”	”
” 13	”	”	”	”	”
” 14	”	”	”	”	”
” 21	”	岐宿出張所	CM-2010D	5W	消防車積載
きゅうきゅうごとう2	”	”	”	”	救急車積載
しょうぼうごとう22	”	”	CP-2010P	1W	携帯用
” 31	”	富江出張所	CM-2010D	5W	消防車積載
きゅうきゅうごとう3	”	”	”	”	救急車積載
しょうぼうごとう32	”	”	CP-2010P	1W	携帯用
” 41	”	三井楽出張所	CM-2010D	5W	消防車積載
きゅうきゅうごとう4	”	”	”	”	救急車積載
しょうぼうごとう42	”	”	CP-2010P	1W	携帯用
” 51	”	玉之浦出張所	CM-2010D	5W	消防車積載
きゅうきゅうごとう5	”	”	”	”	救急車積載
しょうぼうごとう52	”	”	CP-2010P	1W	携帯用
” 61	”	奈留出張所	CM-2010D	5W	消防車積載
きゅうきゅうごとう6	”	”	”	”	救急車積載
しょうぼうごとう62	”	”	CP-2010P	1W	携帯用
しょうぼうごとう71	”	五島市消防署	CM-2010D	5W	防火広報車積載
しょうぼうごとう72	”	”	CP-2010P	1W	携帯用

予防



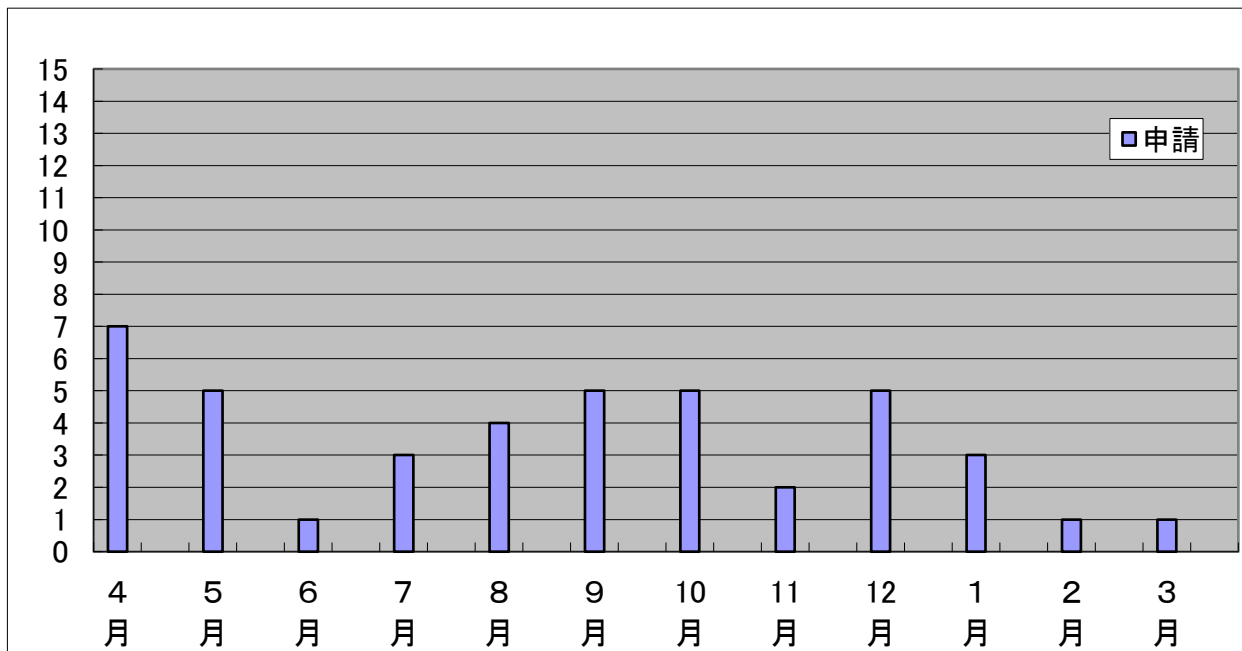
消防法第7条に基づく同意状況

1 工事別建築同意処理状況

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

区 分	署 所 別						
	合 計	本 署	富 出 張 所	江 出 張 所	玉 之 浦 出 張 所	三 井 楽 出 張 所	岐 宿 奈 留 出 張 所
新 築	34	30	2				2
増 築	7	7					
改 築							
用 途 変 更	1	1					
そ の 他							
合 計	42	38	2				2

2 月別建築同意処理状況



3 過去5年間の建築同意件数

年 度 別	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
同 意 件 数	60	34	51	38	42

消防法施行令防火対象物数(延べ面積150㎡以上)

(令和5年4月1日現在)

署 所 別		合	本	富	玉	三	岐	奈	
防火対象物の区分		計	署	江	之	井	宿	留	
項	合	計	1638	1103	152	27	120	145	91
1	イ	劇場、映画館、演劇場、観覧場	4	3					1
	ロ	公会堂又は集会場	11	5		1	1	1	3
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ等							
	ロ	遊技場又はダンスホール	5	4	1				
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等							
	ニ	カラオケボックス等							
3	イ	待合、料理店等							
	ロ	飲食店	26	21	1	1	1	1	1
4		百貨店、マーケット物品販売店舗等	69	52	7		4	2	4
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	48	34	2	2	4	4	2
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	164	127	6	2	10	7	12
6	イ	(1) 特に防火対策の必要性の高い病院	5	4	1				
		(2) 特に防火対策の必要性の高い診療所	1						1
		(3) (1)及び(2)以外の病院、有床診療所、有床助産所	3	3					
		(4) 無床診療所及び無床助産所	11	6		1	2	1	1
	ロ	(1) 老人短期入所施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム等	60	38	6	1	3	10	2
		(2) 救護施設							
		(3) 乳児院							
		(4) 障害児入所施設							
		(5) 障害者支援施設又は短期入所若しくは共同生活援助を行う施設	1	1					
	ハ	(1) 老人デイサービス、軽費老人ホーム	17	6	2		2	5	2
		(2) 更生施設							
		(3) 助産施設、保育所、幼保連携型認定こども園	16	11	1		1	2	1
		(4) 児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設	1	1					
		(5) 身体障害者福祉センター、障害者支援施設	22	21	1				
	ニ	幼稚園、盲学校、養護学校等	2	2					
7		小、中学校、高校、大学、各種学校等	72	40	6	2	12	7	5
8		図書館、博物館、美術館等	6	6					
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場等							
	ロ	上記以外の公衆浴場							
10		車両の停車場、船舶、航空機発着場	4	1	1		1		1
11		神社、寺院、教会	41	18	6	5	2	6	4
12	イ	工場又は作業場	145	88	23		11	15	8
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ							
13	イ	自動車車庫又は駐車場	8	7					1
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫							
14		倉庫	161	109	10		17	20	5
15		前各項に該当しない事業場	367	196	55	11	35	52	18
16	イ	特定複合用途防火対象物	240	192	13	1	13	8	13
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物	120	100	10		1	4	5
17		重要文化財	6	5					1
18		延長50m以上のアーケード	2	2					

用途別中高層(4階以上)建築物の現況表

(令和5年4月1日現在)

防火対象物の区分		署 所 別							
		合 計	4 階	5 階	6 階	7 階	8 階	9 階	10 階
合 計		92	58	24	7	3			
1	イ	劇場、映画館、演劇場、観覧場							
	ロ	公会堂又は集会場							
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ等							
	ロ	遊技場又はダンスホール							
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等							
3	イ	待合、料理店等							
	ロ	飲食店	1		1				
4		百貨店、マーケット物品販売店舗等							
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	7	1	3	1	2		
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	34	27	6	1			
6	イ	(1) 特に防火対策の必要性の高い病院	3	1	1	1			
		(2) 特に防火対策の必要性の高い診療所							
		(3) (1)及び(2)以外の病院、有床診療所、有床助産所	1	1					
		(4) 無床診療所及び無床助産所	1	1					
	ロ	(1) 老人短期入所施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム等	2	2					
		(2) 救護施設							
		(3) 乳児院							
		(4) 障害児入所施設							
		(5) 障害者支援施設又は短期入所若しくは共同生活援助を行う施設							
	ハ	(1) 老人デイサービス、軽費老人ホーム							
		(2) 更生施設							
		(3) 助産施設、保育所、幼保連携型認定こども園							
		(4) 児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設							
		(5) 身体障害者福祉センター、障害者支援施設	1		1				
	ニ	幼稚園、盲学校、養護学校等							
	7		小、中学校、高校、大学、各種学校等	2	2				
8		図書館、博物館、美術館等							
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場等							
	ロ	上記以外の公衆浴場							
10		車両の停車場、船舶、航空機発着場							
11		神社、寺院、教会							
12	イ	工場又は作業場	2	2					
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ							
13	イ	自動車車庫又は駐車場							
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫							
14		倉庫							
15		前各項に該当しない事業場	13	8	4	1			
16	イ	特定複合用途防火対象物	21	12	7	1	1		
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物	4	1	2	1			
17		重要文化財							

消防法第8条に基づく防火管理者の選任状況

(令和5年4月1日現在)

防火対象物の区分		防火管理者 選任義務 対象物	防火管理者 選任届出 対象物	消防計画 届出済 対象物	
項	合 計	368	325	294	
1	イ	劇場、映画館、演劇場、観覧場	3	3	3
	ロ	公会堂又は集会場	10	10	10
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ等			
	ロ	遊技場又はダンスホール	6	6	6
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等			
	ニ	カラオケボックス等			
3	イ	待合、料理店等			
	ロ	飲食店	12	12	6
4		百貨店、マーケット物品販売店舗等	45	45	35
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	19	17	17
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	23	19	11
6	イ	(1) 特に防火対策の必要性の高い病院	4	4	4
		(2) 特に防火対策の必要性の高い診療所	1	1	1
		(3) (1)及び(2)以外の病院、有床診療所、有床助産所	3	3	3
		(4) 無床診療所及び無床助産所	1	1	1
	ロ	(1) 老人短期入所施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム等	36	36	36
		(2) 救護施設			
		(3) 乳児院			
		(4) 障害児入所施設			
		(5) 障害者支援施設又は短期入所若しくは共同生活援助を行う施設	1	1	1
	ハ	(1) 老人デイサービス、軽費老人ホーム	6	5	5
		(2) 更生施設			
		(3) 助産施設、保育所、幼保連携型認定こども園	15	15	15
		(4) 児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設			
		(5) 身体障害者福祉センター、障害者支援施設	6	5	6
ニ	幼稚園、盲学校、養護学校等	2	2	2	
7		小、中学校、高校、大学、各種学校等	23	23	23
8		図書館、博物館、美術館等	3	3	3
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場等			
	ロ	上記以外の公衆浴場			
10		車両の停車場、船舶、航空機発着場	1	1	1
11		神社、寺院、教会	15	10	8
12	イ	工場又は作業場	2	1	1
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ			
13	イ	自動車車庫又は駐車場			
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫			
14		倉庫	1		
15		前各項に該当しない事業場	55	55	49
16	イ	特定複合用途防火対象物	66	40	40
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物	8	6	6
17		重要文化財	1	1	1

消防法第17条の3の3に基づく消防用設備等の点検結果報告状況

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

防火対象物の区分			点検を要する防火対象物			報告済防火対象物			
			総数	1000㎡未満	1000㎡以上	総数	1000㎡未満	1000㎡以上	
項		合計	1439	1203	236	763	634	129	
1	イ	劇場、映画館、演劇場、観覧場	4	2	2	4	2	2	
	ロ	公会堂又は集会場	11	7	4	10	6	4	
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ等							
	ロ	遊技場又はダンスホール	5	1	4	4	1	3	
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等							
	ニ	カラオケボックス等	2	2		1	1		
3	イ	待合、料理店等							
	ロ	飲食店	88	87	1	27	26	1	
4		百貨店、マーケット物品販売店舗等	64	53	11	46	37	9	
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	98	90	8	85	77	8	
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	123	94	29	18	14	4	
6	イ	(1) 特に防火対策の必要性の高い病院	5		5	4		4	
		(2) 特に防火対策の必要性の高い診療所	1		1	1		1	
		(3) (1)及び(2)以外の病院、有床診療所、有床助産所	3	2	1	3	2	1	
		(4) 無床診療所及び無床助産所	11	9	2	11	9	2	
	ロ	(1) 老人短期入所施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム等	64	52	12	64	52	12	
		(2) 救護施設							
		(3) 乳児院							
		(4) 障害児入所施設							
		(5) 障害者支援施設又は短期入所若しくは共同生活援助を行う施設	1		1	1		1	
	ハ	(1) 老人デイサービス、軽費老人ホーム	20	16	4	20	16	4	
		(2) 更生施設							
		(3) 助産施設、保育所、幼保連携型認定こども園	17	16	1	16	15	1	
		(4) 児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設	1	1		1		1	
		(5) 身体障害者福祉センター、障害者支援施設	27	26	1	27	26	1	
	ニ	幼稚園、盲学校、養護学校等	2	1	1	2	1	1	
	7		小、中学校、高校、大学、各種学校等	67	32	35	12	5	7
	8		図書館、博物館、美術館等	3	2	1	2	1	1
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場等							
	ロ	上記以外の公衆浴場	1	1		1	1		
10		車両の停車場、船舶、航空機発着場	2	1	1	1	1		
11		神社、寺院、教会	26	25	1	10	10		
12	イ	工場又は作業場	145	135	10	50	45	5	
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ							
13	イ	自動車車庫又は駐車場	9	8	1	4	3	1	
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫							
14		倉庫	162	154	8	56	53	3	
15		前各項に該当しない事業場	271	207	64	147	113	34	
16	イ	特定複合用途防火対象物	154	132	22	119	104	15	
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物	46	41	5	13	10	3	
17		重要文化財	6	6		3	3		
18		延長50m以上のアーケード							

防火対象物査察実施状況

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

署所別		合	本	本	出	出	出	出	出
防火対象物の区分		計	部	署	富	玉	三	岐	奈
項		合			張	張	張	張	張
		計			所	之	井	所	所
					江	浦	楽	宿	留
		296	58	51	37	14	35	69	32
1	イ	劇場、映画館、演劇場、観覧場	1						1
	ロ	公会堂又は集会場	3				1		2
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ等							
	ロ	遊技場又はダンスホール	2	1	1				
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等							
	ニ	カラオケボックス等							
3	イ	待合、料理店等							
	ロ	飲食店	4	2		1	1		
4		百貨店、マーケット物品販売店舗等	7				4	1	2
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	69	16	15	16	2	4	8
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	9	1			3	5	
	イ	(1) 特に防火対策の必要性の高い病院							
		(2) 特に防火対策の必要性の高い診療所	1						1
		(3) (1)及び(2)以外の病院、有床診療所、有床助産所							
		(4) 無床診療所及び無床助産所	4			1	1	1	1
	ロ	(1) 老人短期入所施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム等	35		14	5	1	2	13
		(2) 救護施設							
		(3) 乳児院							
		(4) 障害児入所施設							
		(5) 障害者支援施設又は短期入所若しくは共同生活援助を行う施設							
	ハ	(1) 老人デイサービス、軽費老人ホーム	11		1	2		1	7
		(2) 更生施設							
		(3) 助産施設、保育所、幼保連携型認定こども園	6	2	1			2	1
		(4) 児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設							
		(5) 身体障害者福祉センター、障害者支援施設	8	1	6	1			
	ニ	幼稚園、盲学校、養護学校等							
7		小、中学校、高校、大学、各種学校等	21			6		3	7
8		図書館、博物館、美術館等	1	1					
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場等							
	ロ	上記以外の公衆浴場	1						1
10		車両の停車場、船舶、航空機発着場	1						1
11		神社、寺院、教会	3				3		
12	イ	工場又は作業場	4					3	1
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ							
13	イ	自動車車庫又は駐車場							
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫							
14		倉庫	7					2	5
15		前各項に該当しない事業場	23	1		1	5	4	10
16	イ	特定複合用途防火対象物	36	11	12	3	1	4	3
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物	1			1			
17		重要文化財	1						1
18		延長50m以上のアーケード							
19		市町村長の指定する山林							
20		総務省令で定める船車	37	25				2	6
									4

火災予防条例等に基づく届出受理状況

(令和4年4月1日～令和5年3月31日現在)

区 分			件 数
合 計			1,333
条 例 関 係	43条	防火対象物使用開始届出書	46
	44条	炉・かまど・ボイラー・乾燥設備等設置届出書	12
		発電設備・変電設備・蓄電池設備設置届出書	23
		ネオン管灯設備設置届出書	0
		水素ガスを充てんする気球の設置届出書	0
		火災とまぎらわしい煙等を発するおそれのある行為の届出書	115
	45条	煙火打ち上げ、仕掛け届出書	0
		催物開催届出書	0
		水道断水、減水届出書	13
		道路工事届出書	46
		露店等の開設届出書	42
	46条	少量危険物・指定可燃物貯蔵、取扱(廃止)届出書	16
消 防 法 関 係	8条	防火管理者選任・解任届出書	67
	9条の3	液化石油ガス等貯蔵、取扱届出書	4
	17条の3の2	消防用設備等設置届出書	71
	17条の3の3	消防用設備等点検結果報告書	768
	17条の14	消防用設備等着工届出書	28
	規則3条	消防計画書	59
そ の 他	修学旅行団等宿泊施設調査依頼書		2
	消防法令適合通知書交付申請書		18
	消防用設備等設置の特例適用申請書		3

幼少年婦人防火クラブ結成状況

(令和5年4月1日現在)

1 婦人防火クラブ

ク ラ ブ 名	結 成 年 月 日	ク ラ ブ 員 数
福江地区婦人防火クラブ	昭和57年 9月 1日	84名
久賀島地区婦人防火クラブ	平成25年 4月 1日	11名

2 少年消防クラブ

ク ラ ブ 名	結 成 年 月 日	ク ラ ブ 員 数
緑丘小少年消防クラブ	令和 5年 4月 1日	69名

3 幼年消防クラブ

ク ラ ブ 名	結 成 年 月 日	ク ラ ブ 員 数
若草幼年消防クラブ	昭和63年 3月10日	23名
聖マリア幼年消防クラブ	平成25年10月 1日	34名
幼徳幼年消防クラブ	平成29年11月 1日	20名
文化げんきっこ幼年消防クラブ	平成30年10月 1日	14名

幼少年婦人防火クラブの主な活動内容

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

実施月等	ク ラ ブ 名	活 動 内 容
4 月	各クラブ	五島市幼少年婦人防火委員会会議
	若草幼年消防クラブ	防火こいのぼり行列
6 月	文化げんきっこ幼年消防クラブ	消防署見学学習
11 月	福江地区婦人防火クラブ	秋季火災予防期間中の夜間防火広報
	幼徳幼年消防クラブ	秋季火災予防運動期間中の町内防火パレード
	文化げんきっこ幼年消防クラブ	秋季火災予防運動期間中の町内防火パレード
	若草幼年消防クラブ	秋季火災予防運動期間中の町内防火パレード
	聖マリア幼年消防クラブ	防火教室
12 月	福江地区婦人防火クラブ	年末警戒期間中の夜間防火広報
1 月	福江地区婦人防火クラブ・幼徳幼年消防クラブ・文化げんきっこ幼年消防クラブ	五島市消防出初式市中分列行進参加
2 月	文化げんきっこ幼年消防クラブ	保護者を対象とした消火器取扱い訓練
2月、3月	若草幼年消防クラブ・聖マリア幼年消防クラブ・幼徳幼年消防クラブ・文化げんきっこ幼年消防クラブ	卒園児の修了式
3 月	福江地区婦人防火クラブ	春季火災予防期間中の夜間防火広報
	久賀島地区婦人防火クラブ	野焼き等の見回り
	若草幼年消防クラブ	春の町内防火パレード
	幼徳幼年消防クラブ	春季火災予防運動期間中の町内防火パレード
	文化げんきっこ幼年消防クラブ	春季火災予防運動期間中の町内防火パレード
毎月1日と15日	聖マリア幼年消防クラブ・幼徳幼年消防クラブ・文化げんきっこ幼年消防クラブ	散歩時に消防啓発のため防火法被着用

危険物



危険物製造所等施設状況

(令和5年4月1日現在)

施設区分	合計	製造所	貯蔵所								取扱所					事業所	
			小計	屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	小計	給油	第一種販売	第二種販売	移送		一般
合計	204		126	10	50	2	29		32	3	78	51				27	49
署別	本署	94	54	4	18	1	16		13	2	40	27				13	36
	富江出張所	30	21		10		3		8		9	7				2	2
	玉之浦出張所	7	2		2						5	3				2	
	三井楽出張所	24	16	2	4		6		3	1	8	5				3	2
	岐宿出張所	31	22		11	1	4		6		9	4				5	5
	奈留出張所	18	11	4	5				2		7	5				2	4
施設規模別	貯蔵倍数																
	5倍以下	67	49	6	3	1	17		22		18	8				10	
	5倍を超え10倍以下	29	19	2	6	1	6		2	2	10	3				7	
	10倍を超え50倍以下	59	36	3	26		4		3		23	17				6	
	50倍を超え100倍以下	27	13		6		1		5	1	14	12				2	
	100倍を超え150倍以下	8	2		1		1				6	6					
	150倍を超え200倍以下	6	2		2						4	4					
	200倍を超え1,000倍以下	7	4		4						3	1				2	
1,000倍を超え5,000倍以下	2	2		2													
タンク容量別	100KL未満	149	96		34	2	28		32		53	49				4	
	100KL以上500KL未満	19	17		16		1				2	2					
	500KL以上1,000KL未満																
	1,000KL以上5,000KL未満	1	1		1												

危険物製造所等立入検査実施状況

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

施設区分	合計	製造所	貯蔵所							取扱所						
			小計	屋内	屋外	屋内	地下	簡易	移動	屋内	小計	給油	第一種販売	第二種販売	移送	一般
合計	142		91	6	37	1	14		32	1	51	34				17
本署	40		24		7		3		14		16	11				5
富江出張所	28		19		10		2		7		9	7				2
玉之浦出張所	4		1		1						3	2				1
三井楽出張所	21		15	2	3		6		3	1	6	4				2
岐宿出張所	31		21		11	1	3		6		10	5				5
奈留出張所	18		11	4	5				2		7	5				2

危険物取扱者準備講習会及び危険物取扱者保安講習会

項目	種別	講習会日時	受講者
危険物取扱者試験準備講習	乙種第4類	4.5.10～4.5.11	7
		4.10.4～4.10.5	2
危険物取扱者保安講習		4.9.15	53

危険物製造所等許可状況

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

施設区分	合計	製造所	貯蔵所							取扱所							
			小計	屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	小計	給油	第一種販売	第二種販売	移送	一般	
製造所等の許可・完成検査・タンク検査	小計	16	2						2		14	13				1	
	設置許可	3	1						1		2	1				1	
	変更許可	5									5	5					
	タンク検査	水張															
		水圧															
	完成検査	設置完成	2	1						1		1	1				
変更完成		6									6	6					

危険物仮貯蔵、仮取扱及び仮使用の状況

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

区分	署所別							
	合計	本署	富江出張所	玉之浦出張所	三井楽出張所	岐宿出張所	奈留出張所	
仮貯蔵								
仮取扱	1	1						
仮使用	4	3			1			

危険物製造所等許可申請手数料収入状況

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

区 分		署所別		富 江 出張所	玉之浦 出張所	三井楽 出張所	岐 宿 出張所	奈 留 出張所	
		合 計	本 署						
製造所等の許可・完成検査・タンク検査	小 計	388,500	310,500			39,000	39,000		
	設 置 許 可	117,000	78,000				39,000		
	変 更 許 可	144,000	118,000			26,000			
	タンク検査	水 張							
		水 圧							
	完成検査	設 置 完 成	39,000	39,000					
		変 更 完 成	88,500	75,500			13,000		
仮使用・仮貯蔵・仮取扱	小 計	32,400	27,000			5,400			
	仮 使 用	27,000	21,600			5,400			
	仮 貯 蔵								
	仮 取 扱	5,400	5,400						

火薬類貯蔵等状況

(令和5年4月1日現在)

区分	署所別	合計	本署	富江 出張所	玉之浦 出張所	三井楽 出張所	岐宿 出張所	奈留 出張所
合計		15	11	1		1	1	1
火薬庫		2	2					
庫外貯蔵所		2	2					
販売店		2	2					
消費現場(煙火を除く)		5	4				1	
煙火消費		4	1	1		1		1

火薬類貯蔵等許可状況

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

区分	署所別	合計	本署	富江 出張所	玉之浦 出張所	三井楽 出張所	岐宿 出張所	奈留 出張所
合計		26	19	1		1	4	1
火薬類販売営業許可	競技用紙雷管のみ							
	その他							
火薬庫設置等許可								
火薬庫変更許可								
火薬庫完成検査	設置又は移転							
	変更工事							
火薬類譲渡許可		2	2					
火薬類譲受許可	火工品	4	4					
	上記以外	25kg以下						
		25kgを超える	6	4			2	
消費許可(煙火消費許可を除く。)		8	6				2	
煙火消費許可		4	1	1		1		1
廃棄許可								
火薬庫保安検査		1	1					
火薬庫外貯蔵指示		1	1					
保安教育計画認可								
火薬庫外貯蔵指示								

火薬類貯蔵等許可申請手数料収入状況

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

区分	署所別		合計	本署	富江 出張所	玉之浦 出張所	三井楽 出張所	岐宿 出張所	奈留 出張所
合計			121,200	83,700	7,900		7,900	13,800	7,900
火薬類販売営業許可	競技用紙雷管のみ								
	その他								
火薬庫設置等許可									
火薬庫変更許可									
火薬庫完成検査	設置又は移転								
	変更工事								
火薬類譲渡許可			2,400	2,400					
火薬類譲受許可	火工品		4,800	4,800					
	上記以外	25kg以下							
		25kgを超える	41,400	27,600				13,800	
消費許可(煙火消費許可を除く。)									
煙火消費許可			31,600	7,900	7,900		7,900		7,900
廃棄許可									
火薬庫保安検査			41,000	41,000					
火薬庫外貯蔵指示									
保安教育計画認可									
火薬庫外貯蔵指示									

火薬類貯蔵等立入検査実施状況

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

区分	署所別		合計	本署	富江 出張所	玉之浦 出張所	三井楽 出張所	岐宿 出張所	奈留 出張所
合計			14	10	1		1	1	1
火薬庫			1	1					
庫外貯蔵所			1	1					
販売店			2	2					
消費現場(煙火を除く)			6	5				1	
煙火消費			4	1	1		1		1

火災統計



火災概要（令和4年中）

火災件数	26件
罹災世帯	20世帯
罹災人員	33人
死者	4人
負傷者	2人
損害額	66,553千円

火災種別毎の損害状況

	件数	構成比率（％）	損害額（千円）	構成比率（％）
建物火災	7	26.92	62,693	94.2
林野火災	0	0.00	0	0.0
車両火災	5	19.23	3,430	5.2
船舶火災	1	3.85	430	0.6
その他の火災	13	50.00	0	0.0
合計	26	100	66,553	100

月別火災発生状況

(令和4年1月1日～令和4年12月31日)

区分 月別	発生件数						損害額(千円)						罹災状況														
	合計	建物	林野	車両	船舶	その他	合計	建物	林野	車両	船舶	その他	焼損棟数					罹災世帯数				罹災人数	焼損面積		死傷者		
													合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	合計	全損	半損	小損		建物(m ²)		林野(アール)	死者	負傷者
																							床面積	表面積			
合計	26	7		5	1	13	66,553	62,693		3,430	430		24	14	1	3	6	20	12	1	7	33	1,219	17	14	4	2
1月	5	2		1	1	1	21,121	20,541		150	430		10	9		1		7	7			12	785	2	2	2	2
2月	1					1																					
3月	3	1		1		1	7,133	4,133		3,000			1			1							1				
4月	3			1		2	88			88														12	1		
5月	4	1				3	238	238					2	1		1					1	2	7	7			
6月																											
7月																											
8月	3	1		1		1	560	378		182			1			1	1				1	3					
9月																											
10月	1					1																					
11月	3	1				2	5,902	5,902					7	2		1	4	8	4		4	11	157	8		1	
12月	3	1		1		1	31,511	31,501		10			3	2	1			3	1	1	1	5	269				

署所別火災発生状況

(令和4年1月1日～令和4年12月31日)

区分 署所別	発生件数						損害額(千円)						罹災状況														
	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他	焼損棟数					罹災世帯数				罹 災 人 数	焼損面積		死傷者		
													合 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	合 計	全 損	半 損	小 損		建物(m ²)		林 野 (アール)	死 者	負 傷 者
																							床 面 積	表 面 積			
合計	26	7		5	1	13	66,553	62,693		3,430	430		24	14	1	3	6	20	12	1	7	33	1,219	17	14	4	2
本署	14	5		3		6	34,192	30,954		3,238			19	11		2	6	16	11		5	26	943	10	14	4	2
富江出張所	3				1	2	430				430																
玉之浦出張所	2	1				1	31,501	31,501					3	2	1			3	1	1	1	5	269				
三井楽出張所	1					1																					
岐宿出張所	5			2		3	192			192																	
奈留出張所	1	1					238	238					2	1		1		1			1	2	7	7			

月別出火原因別火災件数

(令和4年1月1日～令和4年12月31日)

原因別 月別	計	たばこ	こころ	かまど	風呂かまど	炉	焼却炉	ストーブ	こたつ	ポイラ	煙突・煙道	排気管	電気機器	電気装置	電灯・電話等の配線	内燃機	配線器具	火遊び	マッチ・ライター	たき火	溶接機・切断機	灯	衝突の火花	取灰	火入れ	放火	放火の疑い	その他	不明・調査中
合計	26	3						1							2					12						1		6	1
1月	5	1						1							1					1									1
2月	1																			1									
3月	3																								1		2		
4月	3																			3									
5月	4																			3								1	
6月																													
7月																													
8月	3																			1								2	
9月																													
10月	1																			1									
11月	3	1																		2									
12月	3	1													1													1	

火災種別出火原因別火災件数

(令和4年1月1日～令和4年12月31日)

原因別	計	たばこ	こころ	かまど	風呂かまど	炉	焼却炉	ストーブ	こたつ	ボイラー	煙突・煙道	排気管	電気機器	電気装置	電灯・電話等の配線	内燃機	配線器具	火遊び	マッチ・ライター	たき火	溶接機・切断機	灯	衝突の火花	取灰	火入れ	放火	放火の疑い	その他	不明・調査中
全火災	26	3						1							2					12					1			6	1
建物火災	7	1						1							1					1								2	1
林野火災																													
車両火災	5	1																		1								3	
船舶火災	1														1														
航空機火災																													
その他の火災	13	1																		10					1		1		

時間別出火原因別火災件数

(令和4年1月1日～令和4年12月31日)

原因別 時間別	計	たばこ	こころ	かまど	風呂かまど	炉	焼却炉	ストーブ	こたつ	ポイラー	煙突・煙道	排気管	電気機器	電気装置	電灯・電話等の配線	内燃機関	配線器具	火遊び	マッチ・ライター	たき火	溶接機・切断機	灯	衝突の火花	取	火入れ	放	放	火の疑い	その他	不明・調査中		
合計	26	3						1							2					12								1		6	1	
0時台																																
1時台																																
2時台																																
3時台																																
4時台																																
5時台	2														1																1	
6時台																																
7時台																																
8時台																																
9時台	1																				1											
10時台	2																				1									1		
11時台	1																													1		
12時台	2	1																			1											
13時台	6																				4				1				1			
14時台	4	2																			2											
15時台	2																				1									1		
16時台	2																				1									1		
17時台	3							1							1						1											
18時台																																
19時台																																
20時台																																
21時台																																
22時台	1																													1		
23時台																																
不明																																

曜日別火災発生状況

(令和4年1月1日～令和4年12月31日)

区分	火災種別						焼損棟数				り災世帯			焼損面積			死傷者		損害額 合計 (千円)
	合計	建物	林野	車両	船舶	その他	全焼	半焼	部分焼	ぼや	全	半	小	建物		林野 (a)	死者	負傷者	
														焼失床面積 (㎡)	焼失表面積 (㎡)				
合計	26	7		5	1	13	14	1	3	6	12	1	7	1,219	17	14	4	2	66,553
日	7	4		1		2	7	1	1	5	6	1	5	531	8	14	2	2	43,622
月	3	1		1		1	6		1		6			681	2		2		18,725
火	4	1		1		2	1		1				1	7	7				3,238
水	4	1				3			1				1						378
木	3				1	2													430
金	2					2													
土	3			2		1													160
曜日不明																			

覚知別火災発生状況

(令和4年1月1日～令和4年12月31日)

区分	火災種別						焼損棟数				り災世帯			焼損面積			死傷者		損害額 合計 (千円)
	合計	建物	林野	車両	船舶	その他	全焼	半焼	部分焼	ぼや	全	半	小	建物		林野 (a)	死者	負傷者	
														焼失床面積 (㎡)	焼失表面積 (㎡)				
合計	26	7		5	1	13	14	1	3	6	12	1	7	1,219	17	14	4	2	66,553
119(固定電話から)	8	3		3		2	8		2	5	10		5	838	10		3		27,983
119(携帯電話から)	14	3		1	1	9	3	1	1	1	1	1	2	277	7				36,484
加入電話(固定電話から)	1					1													
加入電話(携帯電話から)	1					1													
警察電話																			
駆け付け通報	1	1					3				1			104		2		2	1,998
事後聞知																			
その他	1			1												12	1		88

最近 10 年間の火災概況

区分 年別	火災件数						損害額（千円）						焼損棟数					り災世帯数				焼損面積			死 傷 者	負 傷 者	
	合 計	建 物 火 災	林 野 火 災	車 両 火 災	船 舶 火 災	そ の 他	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他	合 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	合 計	全 損	半 損	小 損	り 災 人 員	建物 (㎡)				林 野 (アール)
																							床 面 積	表 面 積			
																							25年	26年			27年
25年	35	15	2	3	1	14	66,717	65,664	22	123	780	128	26	7	2	11	6	19	5	1	13	51	984	56	4	1	3
26年	25	12	1	2		10	28,297	28,196		50		51	18	8	1	7	2	10	3		7	15	946	46	3,800	1	2
27年	16	8		1		7	46,121	45,557		564			12	6	1	4	1	7	4		3	10	1,548	30		2	3
28年	24	12		3		9	30,182	29,597		585			16	5	3	4	4	9	5	1	3	22	644	16			2
29年	27	8	1		2	16	52,911	50,179		4	2,528	200	23	11	2	8	2	18	7		11	29	1,716	136		1	4
30年	23	5		1	1	16	36,955	27,820		347	6,570	2,218	7	4	1	1	1	6	3	1	2	7	423			2	5
31、R1年	25	13	1	2		9	33,162	32,849	82	231			24	9	2	6	7	13	7		6	23	1,008	88	3	1	4
R2年	23	7				16	15,786	15,580				206	12	3	1	6	2	7	3		4	15	426	65		1	3
3年	19	4	1	4		10	13,985	13,655		228		102	11	4	1	3	3	9	3		6	20	489	25	46	2	
4年	26	7		5	1	13	66,553	62,693		3,430	430		24	14	1	3	6	20	12	1	7	33	1,219	17	14	4	2
合計	243	91	6	21	5	120	390,669	371,790	104	5,562	10,308	2,905	173	71	15	53	34	118	52	4	62	225	9,403	479	3,867	15	28
平均値	24.3	9.1	0.6	2.1	0.5	12.0	39,066.9	37,179.0	10.4	556.2	1,030.8	290.5	17.3	7.1	1.5	5.3	3.4	11.8	5.2	0.4	6.2	22.5	940.3	47.9	386.7	1.5	2.8

救急・救助



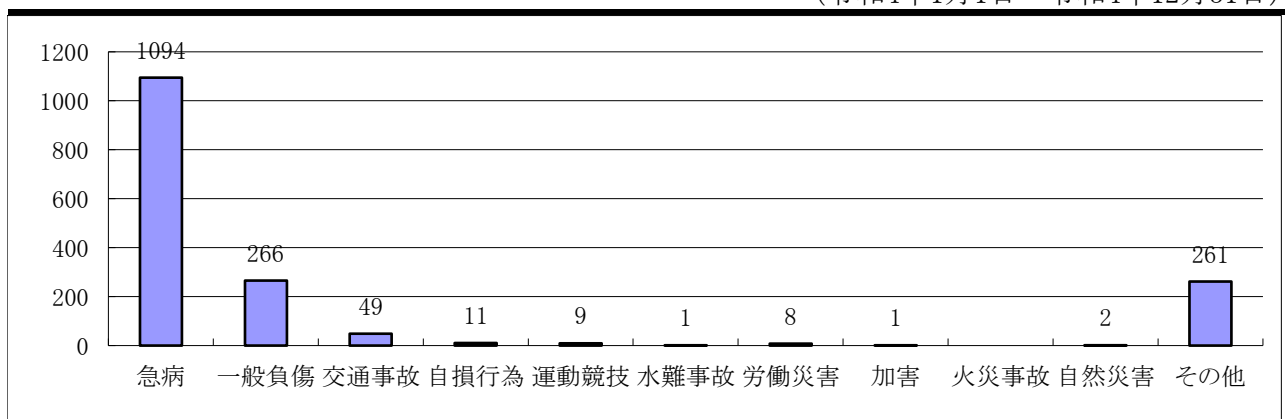
救急総括表

(令和4年1月1日～令和4年12月31日)

事故種別		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
出場件数			2	1	60	9	9	281	3	15	1,201	340	1,921
不搬送件数					11	1		17	2	4	107	81	223
搬送人員	男		1	1	24	7	6	116	1	4	583	137	880
	女		1		25	1	3	150		7	511	124	822
	計		2	1	49	8	9	266	1	11	1,094	261	1,702
傷病程度	軽症		2		29	2	5	108	1	4	435	30	616
	中等症				11	2	2	107		3	497	147	769
	重症				7	4	2	45			128	57	243
	死亡			1	2			6		4	34	1	48
	その他											26	26
覚知種別	119				3	5		117		1	402	54	582
	119(携帯)		1		38	1	9	109	3	12	536	5	714
	加入				2	3		24			127	277	433
	加入(携帯)							6			30		36
	駆付							3			14		17
	その他		1	1	17			22		2	92	4	139
不搬送内	緊急性なし				3			3			29	1	36
	傷病者なし				1	1		1			4		6
	拒否				4			5	2		16		27
	酩酊										1		1
	死亡							6		4	33		43
	現場処置				1			1			1		3
	誤報等										1		1
	その他				2			2			22	80	106

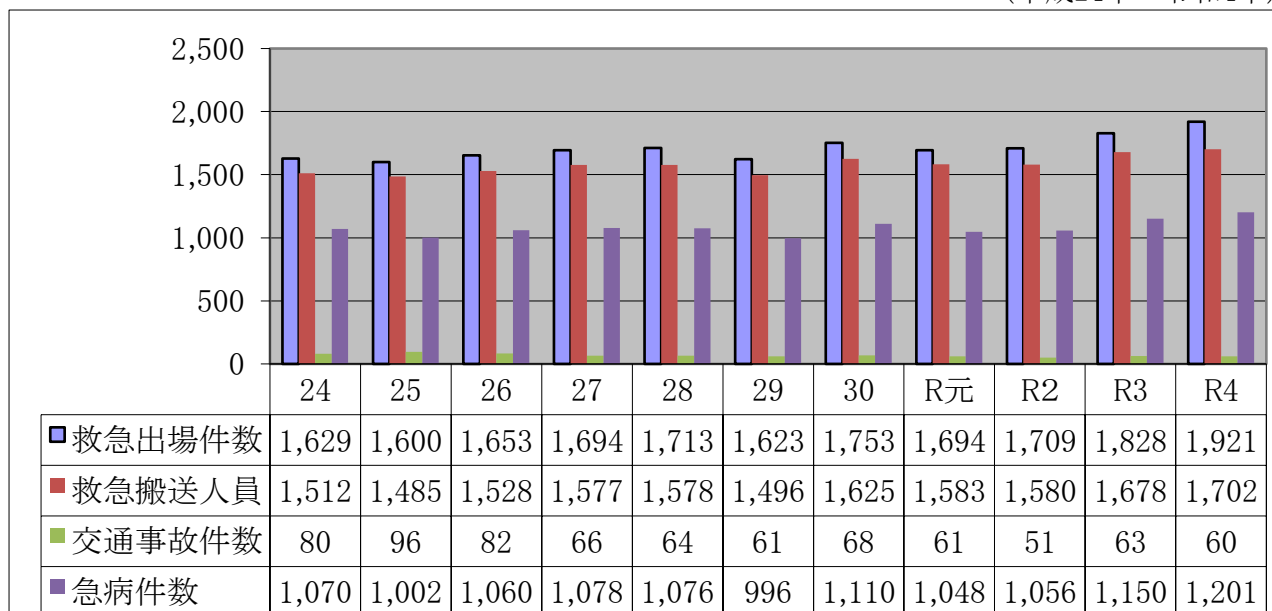
搬送人員事故種別構成比較

(令和4年1月1日～令和4年12月31日)



救急出動件数及び搬送人員の推移

(平成24年～令和4年)



署所別救急活動状況

(令和4年1月1日～令和4年12月31日)

区分	署所別	本署	富出	江張	玉出	之張	浦所	三井	樂所	岐出	宿張	奈出	留張	合計
出場件数		1,161	243		50		129		157		181			1,921
不搬送件数		90	19		2		13		7		92			223
事故種別	火災													
	自然災害													
	水難事故			1	1									2
	交通事故	39		6	1		5		7		2			60
	労働災害	4		1			2		2					9
	運動競技	6		2			1							9
	一般負傷	178		36	9		22		25		11			281
	加害	3												3
	自損行為	12		1			1		1					15
	急病	763		154	40		87		108		76			1,201
その他	180		43			11		14		92			340	
搬送人員	男	548	116		28		66		77		45			880
	女	527	108		20		50		73		44			822
	計	1,075	224		48		116		150		89			1,702
傷病程度	軽症	442	45		19		47		41		22			616
	中等症	421	139		22		50		93		44			769
	重症	162	33		7		16		11		14			243
	死亡	33	6				3		3		3			48
	その他	17	1						2		6			26
	計	1,075	224		48		116		150		89			1,702

曜日別・月別救急出場状況

(令和4年1月1日～令和4年12月31日)
 ※上段－出場件数、下段()－搬送人員

事故種別		火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	そ	合
区分		災	災害	難	通	働	動	般	害	損	病	の	計
		災	災	難	事	災	競	負		行		他	
合 計			2 (2)	1 (1)	60 (49)	9 (8)	9 (9)	281 (266)	3 (1)	15 (11)	1,201 (1,094)	340 (261)	1,921 (1,702)
曜 日 別	月		1 (1)		6 (4)	2 (2)		37 (36)	1	4 (3)	172 (151)	66 (54)	289 (251)
	火				12 (11)	2 (2)		42 (39)		4 (3)	169 (150)	58 (46)	287 (251)
	水				10 (5)	2 (1)	3 (3)	38 (38)		1 (1)	157 (146)	56 (42)	267 (236)
	木				8 (7)	1 (1)	1 (1)	41 (40)		1 (1)	170 (164)	52 (41)	274 (255)
	金		1 (1)		8 (7)	1 (1)	1 (1)	45 (42)	1 (1)	1 (0)	179 (166)	58 (43)	295 (262)
	土			1 (1)	12 (11)	1 (1)	1 (1)	38 (35)	1 (0)	3 (2)	177 (160)	30 (22)	263 (1,233)
	日				4 (4)		3 (3)	40 (36)		1 (1)	177 (157)	20 (13)	246 (214)
月 別	1月				5 (5)	2 (1)		19 (19)			101 (88)	27 (21)	154 (134)
	2月				3 (2)	1 (1)		20 (20)		1 (1)	93 (79)	17 (16)	135 (119)
	3月				8 (5)			24 (23)	1 (0)		91 (83)	22 (17)	146 (128)
	4月				3 (3)			21 (19)	2 (1)	1 (1)	87 (81)	34 (23)	148 (128)
	5月				5 (5)	1 (1)		33 (32)		2 (2)	82 (80)	45 (31)	168 (151)
	6月				2 (1)		1 (1)	12 (11)		1 (1)	84 (82)	28 (21)	128 (117)
	7月				7 (4)		1 (1)	24 (24)		1 (0)	123 (112)	29 (24)	185 (165)
	8月				10 (7)	3 (3)	1 (1)	24 (22)		1 (1)	127 (115)	33 (22)	199 (171)
	9月		1 (1)	1 (1)	5 (5)	1 (1)	1 (1)	21 (20)		1 (1)	100 (88)	27 (22)	158 (140)
	10月				3 (3)	1 (1)	3 (3)	29 (28)		2 (1)	89 (83)	32 (24)	159 (143)
	11月				3 (3)			31 (28)		3 (1)	105 (96)	18 (16)	160 (144)
	12月		1 (1)		6 (6)		2 (2)	23 (20)		2 (2)	119 (107)	28 (24)	181 (162)

発生場所別搬送人員状況

(令和4年1月1日～令和4年12月31日)

場所 事故種別	住 宅	公衆出入	仕 事 場	道 路	そ の 他	合 計
合 計	947	564	25	117	49	1,702
急 病	765	249	20	39	21	1,094
交 通 事 故	3			45	1	49
一 般 負 傷	165	54	1	29	17	266
上 記 以 外	14	261	4	4	10	293

現場到着所要時間別出場件数

(令和4年1月1日～令和4年12月31日)

現場到着 事故種別	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	合 計	平 均 所要時間
合 計	75	171	1003	632	40	1,921	8分54秒
急 病	14	58	654	447	28	1,201	9分30秒
交 通 事 故	1	2	32	24	1	60	9分24秒
一 般 負 傷	3	10	143	119	6	281	9分42秒
上 記 以 外	57	101	174	42	5	379	6分6秒

収容所要時間別搬送人員調

(令和4年1月1日～令和4年12月31日)

現場到着 事故種別	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	合 計	平 均 所要時間
合 計		106	640	874	81	1	1,702	34分6秒
急 病		73	415	545	61		1,094	34分30秒
交 通 事 故		2	20	27			49	33分24秒
一 般 負 傷		12	85	152	16	1	266	36分30秒
上 記 以 外		19	120	150	4		293	30分42秒

管轄外(島外)輸送手段別状況

(令和4年1月1日～令和4年12月31日)

署所別 区分	本 署	富 江 出 張 所	玉 之 浦 出 張 所	三 井 楽 出 張 所	岐 宿 奈 出 張 所	留 留 出 張 所	合 計
合 計	18	3		1		10	32
自 衛 隊 へ リ	13						13
防 災 へ リ	4	1					5
ドクターへリ		2		1		3	6
フ ェ リ ー						5	5
海 上 タ ク シ ー						1	1
海 上 保 安 庁 巡 視 船	1						1
漁 船						1	1

急病搬送人員状況(疾病分類・傷病程度・年齢区分別)

(令和4年1月1日～令和4年12月31日) (単位:人)

年齢区分	疾病程度	循環器系		消化系	呼吸器	精神系	感覚系	泌尿系	新生物	その他	不明確	計
		脳疾患	心疾患									
新生児	死亡											
	重症											
	中等症									1		1
	軽症											
	その他計									1		1
乳幼児	死亡											
	重症											
	中等症				2					2	4	8
	軽症			1						1	13	15
	その他計			1	2					3	17	23
少年	死亡											
	重症											
	中等症						1				1	2
	軽症				4		2			2	5	13
	その他計				4		3			2	6	15
成人	死亡	1					1				2	4
	重症	7	1	4	2					1	6	21
	中等症	3	8	10	3		4	2	2	16	21	69
	軽症	1	6	15	8	3	5	10		19	67	134
	その他計	12	15	29	13	3	10	12	2	36	96	228
高齢者	死亡	2	7	2	2			1		2	14	30
	重症	35	12	8	17	1		2	4	9	19	107
	中等症	41	50	36	52	2	9	27	3	55	142	417
	軽症	12	14	7	6	6	2	14	1	38	173	273
	その他計	90	83	53	77	9	11	44	8	104	348	827
合計	死亡	3	7	2	2		1	1		2	16	34
	重症	42	13	12	19	1		2	4	10	25	128
	中等症	44	58	46	57	2	14	29	5	74	168	497
	軽症	13	20	23	18	9	9	24	1	60	258	435
	その他計	102	98	83	96	12	24	56	10	146	467	1094

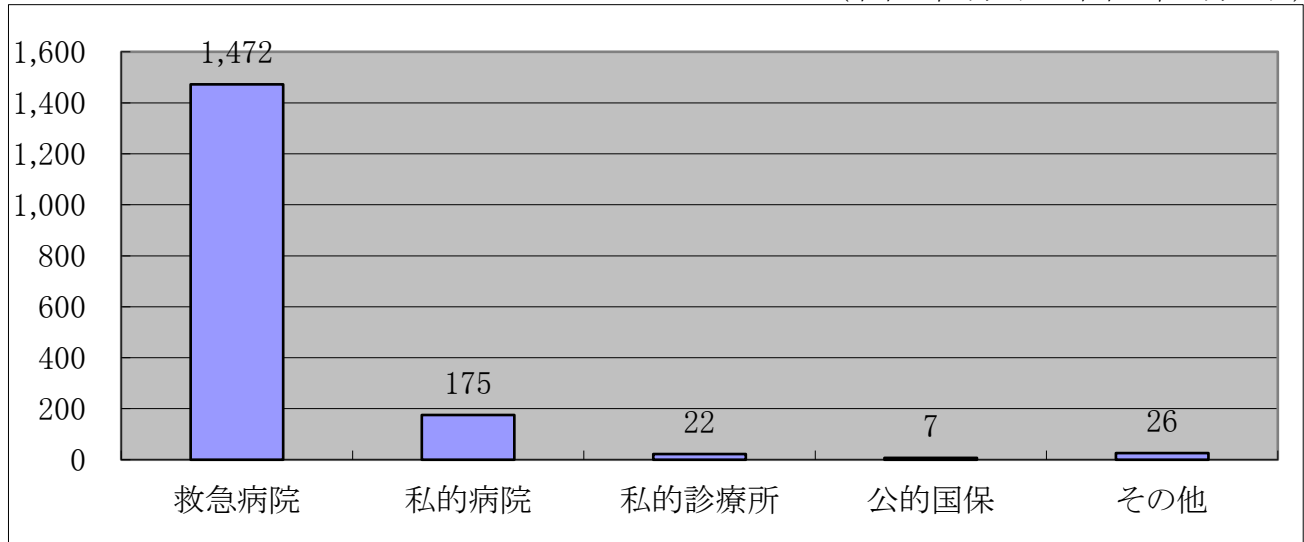
事故搬送人員状況(種類・傷病程度・年齢区分別)

(令和4年1月1日～令和4年12月31日) (単位:人)

年齢区	疾病	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
	程度												
新 生 児	死亡												
	重症												
	中等症										1		1
	軽症												
	その他											1	1
	計										1	1	2
乳 幼 児	死亡												
	重症												
	中等症										8	2	10
	軽症							2			15	1	18
	その他												
	計							2			23	3	28
少 年	死亡												
	重症						2						2
	中等症				1			1			2		4
	軽症				3		4	2			13		22
	その他												
	計				4		6	3			15		28
成 人	死亡				1					2	4	1	8
	重症				1	4		4			21	7	37
	中等症				3	2	1	9		1	69	26	111
	軽症		1		12	1	1	22	1	4	134	8	184
	その他											6	6
	計		1		17	7	2	35	1	7	228	48	346
高 齢 者	死亡			1	1			6		2	30		40
	重症				6			41			107	50	204
	中等症				7		1	97		2	417	119	643
	軽症		1		14	1		82			273	21	392
	その他											19	19
	計		1	1	28	1	1	226		4	827	209	1298
合 計	死亡			1	2			6		4	34	1	48
	重症				7	4	2	45			128	57	243
	中等症				11	2	2	107		3	497	147	769
	軽症		2		29	2	5	108	1	4	435	30	616
	その他											26	26
	計		2	1	49	8	9	266	1	11	1094	261	1702

収容機関別搬送人員比較

(令和4年1月1日～令和4年12月31日)



事故種別救助出動活動状況

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

事故種 件数区分	火災		交通 事故	水難 事故	風水害 等自然 災害	機械等 による事故	建物等 による事故	ガス及び 酸欠事 故	爆発 事故	その他 の事故	計
	建物	建物以外									
出 場 回 数				1						3	4
活 動 回 数				1						2	3

事故種別救助人員及び車両搬送人員

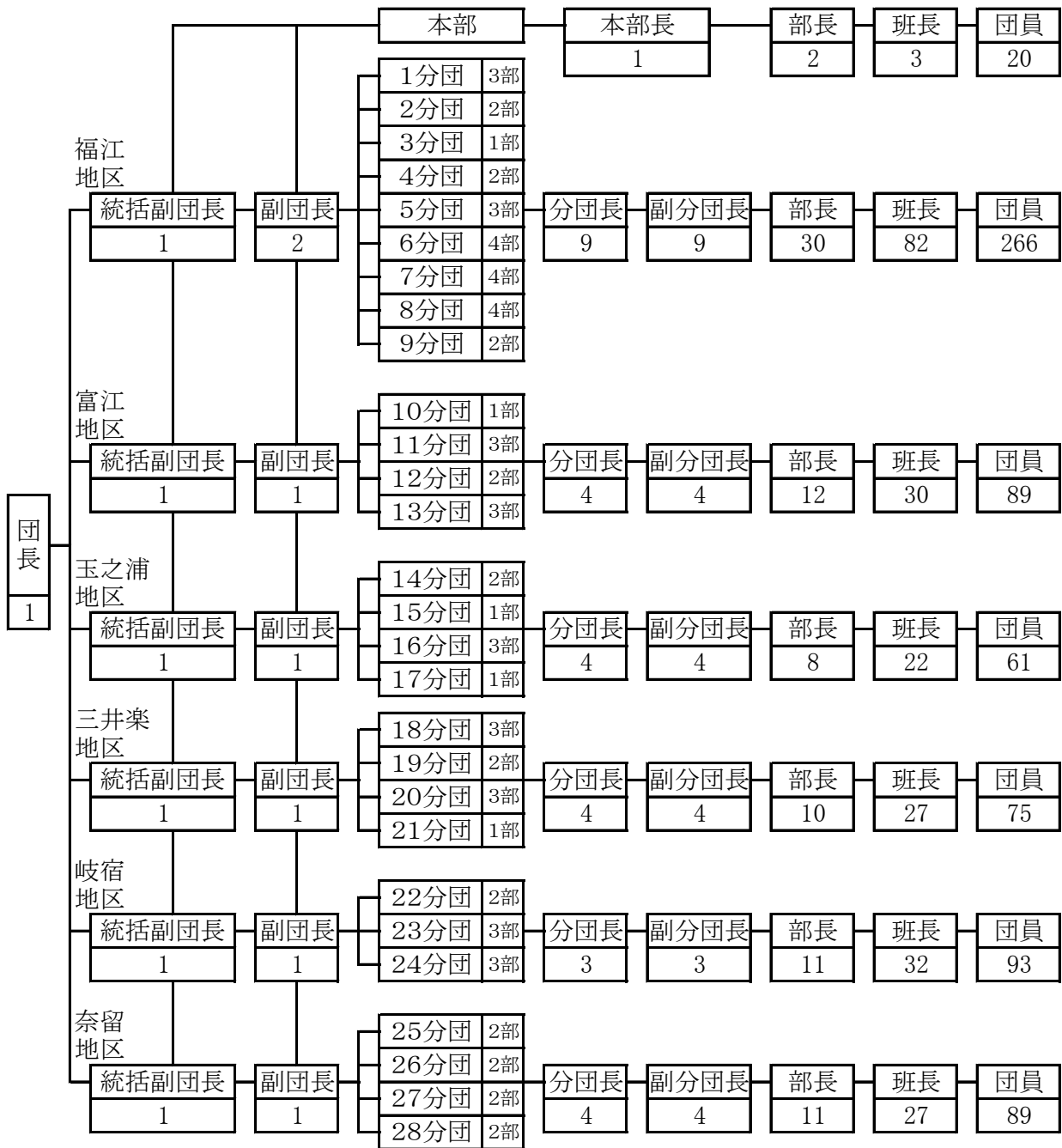
(令和4年1月1日～令和4年12月31日)

事故種 件数区分	火災		交通 事故	水難 事故	風水害 等自然 災害	機械等 による事故	建物等 による事故	ガス及び 酸欠事 故	爆発 事故	その他 の事故	計
	建物	建物以外									
救 助 人 員				1						2	3
搬送 車両 の内訳	救急自動車			1						2	2
	消防機関 のその他 の車両等										
	消防機関 以外の車両等										

消防団



消防団組織概要



※階級下段数字は定数

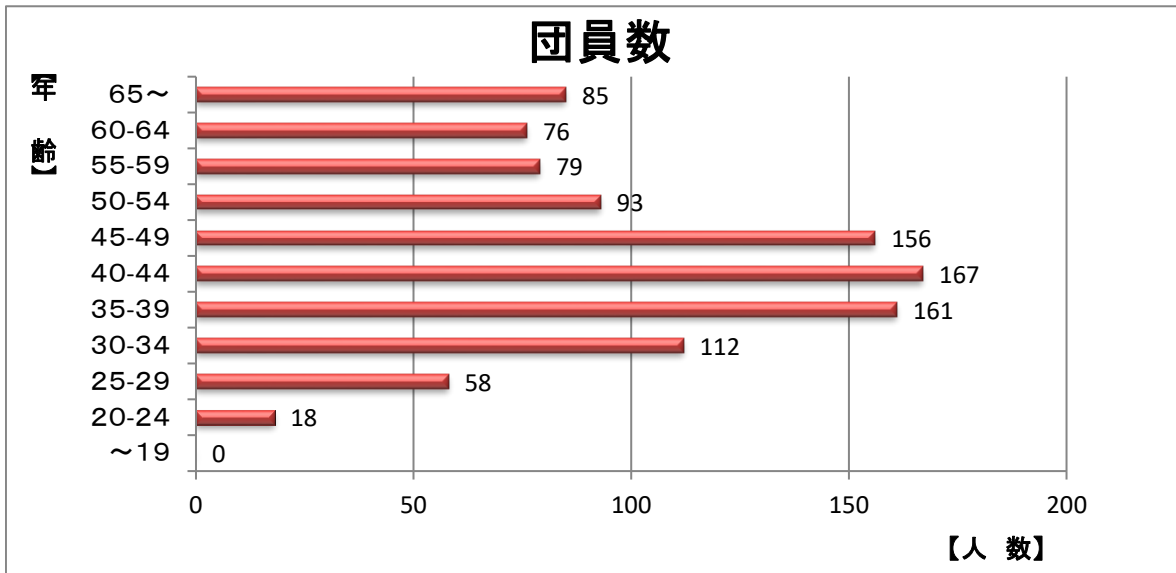
消防団員報酬・人員

階級	団長	統括副団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
報酬	80,000	71,500	69,000	54,500	41,000	37,500	37,000	36,500	
定数	1	6	7	29	28	84	223	693	1,071
実数	1	6	7	29	28	81	214	639	1,005

※本部長は分団長に含む

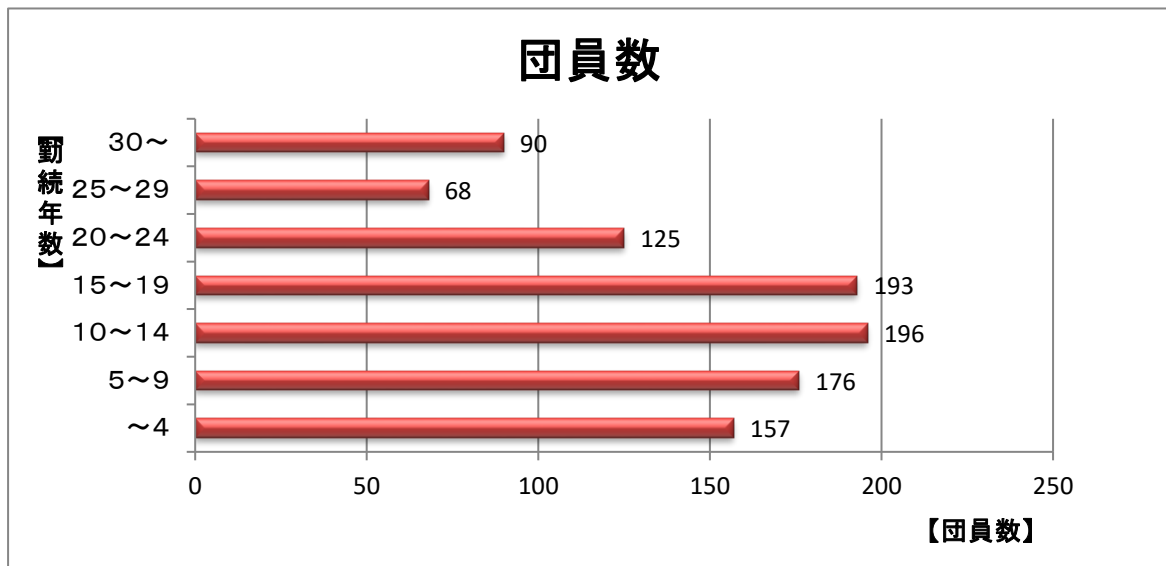
消防団員の年齢構成表

(令和5年4月1日現在)



消防団員の勤続年数表

(令和5年4月1日現在)



消防団員の費用弁償

(単位:円)

区分	水 火 災 その他の災害	警 戒	訓練等	会議出席
1日の出動時間が4時間以内	4,000円	3,500円 (1回につき)	3,500円 (1回につき)	5,600円 (1回につき)
1日の出動時間が8時間以内	8,000円			
1日の出動時間が8時間を超える場合は、 4時間以内ごとに4,000円を加算。				

消防団詰所・格納庫一覧

地区	部(分駐)	所在地	備考
福江地区	第1分団1部	錦町1番地31	
	第1分団2部	赤島町446番地	
	第1分団3部	黄島町164番地	
	第2分団1部	大荒町1462番地	
	第2分団2部	籠淵町50番地	
	第3分団1部	上大津町24番地6	
	第4分団1部	奥浦町1611番地1	
	第4分団1部	平蔵町3263番地1	
	第4分団1部戸岐分駐	戸岐町9番地地先	
	第4分団2部	平蔵町1591番地4、1591番地5	
	第5分団1部	下崎山町134番地1	
	第5分団2部	上崎山町20番地2	
	第5分団3部	長手町1116番地1	
	第6分団1部	吉田町799番地5	
	第6分団2部	堤町1345番地1	
	第6分団3部	高田町1029番地2	
	第6分団4部	吉田町3077番地3	
	第7分団1部	野々切町2765番地3	
	第7分団2部	小泊町202番地1	
	第7分団3部	増田町382番地3、383番地3、392番地1	
第7分団4部	野々切町1750番地5		
第8分団1部	田ノ浦町472番地第1		
第8分団2部	久賀町217番地3		
第8分団3部	蕨町444番地5		
第8分団4部	猪之木町972番地20		
第9分団1部	本窯町2番地3		
第9分団2部	伊福貴町376番地15		
富江地区	第10分団1部	富江町富江357番地203	
	第11分団1部	富江町富江344番地7	格納庫のみ
	第11分団1部小島分駐	富江町富江599番地18	格納庫のみ
	第11分団2部	富江町松尾1085番地3	格納庫のみ
	第11分団3部	富江町田尾1384番地8	格納庫のみ
	第12分団1部	富江町山下283番地7	格納庫のみ
	第12分団2部	富江町岳1946番地2	格納庫のみ
	第13分団1部	富江町山手20番地2	格納庫のみ
	第13分団2部	富江町長峰545番地1	格納庫のみ
	第13分団3部	富江町長峰3752番地1	格納庫のみ
玉之浦地区	第14分団1部	玉之浦町玉之浦716番地1・716番地4	
	第14分団2部	玉之浦町玉之浦797番地4	
	第15分団1部	玉之浦町大宝631番地6	
	第16分団1部	玉之浦町中須573番地1	格納庫のみ
	第16分団2部	玉之浦町幾久山437番地7	
	第16分団3部	玉之浦町小川979番地、980番地	
	第17分団1部	玉之浦町荒川279番地23	
	第17分団1部丹奈分駐	玉之浦町丹奈24番地3、24番地4	

地区	部(分駐)	所在地	備考
三井楽地区	第18分団1部	三井楽町濱ノ畔1473番地1	格納庫のみ
	第19分団1部	三井楽町濱ノ畔1226番地2	格納庫のみ
	第19分団1部	三井楽町濱ノ畔1450番地	格納庫のみ
	第20分団1部	三井楽町濱ノ畔1480番地2	格納庫のみ
	第18分団2部	三井楽町濱ノ畔1001番地14	格納庫のみ
	第18分団3部	三井楽町濱ノ畔757番地3	格納庫のみ
	第19分団1部	三井楽町柏849番地14	格納庫のみ
	第19分団2部	三井楽町嶽1449番地2	格納庫のみ
	第20分団1部	三井楽町濱窄87番地2	格納庫のみ
	第20分団2部	三井楽町貝津541番地4	格納庫のみ
	第20分団3部	三井楽町塩水306番地2	格納庫のみ
	第21分団1部	三井楽町嵯峨島44番地2	格納庫のみ
岐宿地区	第22分団1部	岐宿町岐宿2535番地	格納庫のみ
	第22分団1部	岐宿町岐宿131番地12	
	第22分団2部	岐宿町岐宿1684番地13	格納庫のみ
	第23分団1部	岐宿町川原582番地8	格納庫のみ
	第23分団2部	岐宿町川原1159番地1	格納庫のみ
	第23分団3部	岐宿町楠原438番地2	格納庫のみ
	第24分団1部	岐宿町松山685番地2	格納庫のみ
	第24分団2部	岐宿町中嶽658番地2	格納庫のみ
	第24分団3部	岐宿町中嶽2105番地1	格納庫のみ
奈留地区	第25分団1部	奈留町浦1839番地12	
	第25分団2部	奈留町泊133番地23	
	第25分団前島分駐	奈留町泊480番地4	
	第26分団1部	奈留町浦468番地43	
	第26分団2部	奈留町浦1589番地13	
	第27分団1部	奈留町船廻940番地5	
	第27分団2部	奈留町泊1072番地18	
	第28分団1部	奈留町大串971番地2に隣接する道路隣地	
	第28分団2部	奈留町大串147番地7	

五島市消防本部
〒853-0031
五島市吉久木町628番地5
TEL 0959-72-3131(代表)
FAX 0959-72-1512

